

**第 18 回 市政アンケート
調査結果報告書**

令和 4 年 2 月

一宮市

はじめに

一宮市では、市民の皆さまに市政に関する考えや意見をお聴きし、市政運営の参考とするため、平成18年度から市政アンケートを実施しており、今回、18回目となるアンケートを行いました。

このアンケートは、市内にお住まいの18歳以上の方の中から無作為に抽出した3,000人の方を対象に行ったものです。

その目的は、市民の皆さまの意識を的確に把握し、施策へ生かすことにあります。調査結果は、今後の市政運営上の貴重な資料といたします。

お忙しい中、アンケートにご協力いただいた皆さまに心からお礼を申し上げますとともに、市民の皆さまには今後とも市政運営にご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

目次

I・調査概要	1
II・調査結果		
(1)【洪水に対する防災意識】について		
問1 「洪水ハザードマップ」を知っていますか	4
問2 「洪水ハザードマップ」で確認した情報はどれですか 〔問2は、問1で「知っている」と答えた方のみ〕	5
問3 これまで「洪水ハザードマップ」を活用したことはありますか	6
問4 どのようなときに活用しましたか 〔問4は、問3で「はい」と答えた方のみ〕	7
問5 「洪水ハザードマップ」の活用方法を知るために、参加したいものはありますか	8
問6 避難先は決めていますか	9
問7 洪水発生時、想定されるご自宅周辺の浸水の深さを知っていますか	10
問8 災害時用の非常持ち出し品は準備していますか	11
問9 非常持ち出し品の保存期間は把握していますか 〔問9は、問8で『洪水ハザードマップ』を見て準備した』『以前から用意していた』 と答えた方のみ〕	12
問10 普段、市の情報の入手先として何を利用しますか	13
問11 災害時に出される情報の入手先として何を利用しますか	14
問12 今年5月に避難情報が変わりましたが、新しくなった避難情報の警戒レベルを知っていますか	15
問13 警戒レベルに応じてとるべき行動を知っていますか 〔問13は、問12で「はい」と答えた方のみ〕	16
問14 あなたが避難する基準は何ですか	17
(2)【自治体新電力会社の設立】について		
問1 「自治体新電力」がどのようなものか知っていますか	18
問2 自治体新電力会社から電気を購入したいですか 〔問2は、問1で「知っている」と答えた方のみ〕	19
問3 自治体新電力会社から電気を購入する場合、何を重視しますか 〔問3は、問2で「購入したい」「条件が合えば購入したい」と答えた方のみ〕	20
問4 自治体新電力会社に電気を売りたいですか 〔問4は、自宅にソーラーパネル（太陽光発電設備）がある方のみ〕	21
問5 自治体新電力会社に売電する場合、何を重視しますか 〔問5は、問4で「売りたい」「条件が合えば売りたい」と答えた方のみ〕	22

問 6	自治体新電力会社に何を期待しますか	……	2 3
問 7	自治体新電力で得た利益を市民サービスに活用する場合、どのような分野・用途で活用してほしいですか	……	2 4
問 8	電力の小売り自由化（2016年4月1日）以降に契約先（電力会社）を変更しましたか	……	2 5
問 9	再生可能エネルギーで作られた電気の購入に興味がありますか	……	2 6
問 10	世帯員数を教えてください	……	2 7
問 11	直近の1カ月の電気料金を教えてください	……	2 8
問 12	直近の1カ月の電気使用量を教えてください	……	2 9

Ⅲ・回答者属性	……	3 0
---------	----	-----

◎使用調査票 「令和3年度 市政アンケートご協力のお願ひ」

I ・ 調査概要

1 ・ 調査内容

【洪水に対する防災意識】について（所管：建設部 治水課）

近年、頻発している洪水に対する防災意識を高めるため「洪水ハザードマップ」の活用状況及び防災に関する意識調査をするとともに、継続的な防災意識の啓発活動のための基礎資料とするものです。

【自治体新電力会社の設立】について（所管：環境部 環境政策課）

市では、自治体新電力会社の設立を検討しています。エネルギーの地産地消による市内での経済（利益）循環や、雇用の創出などが期待できます。また得た利益は医療や福祉、防災など市民サービスの向上に利用することを想定しています。今回の調査は、自治体新電力会社の設立を検討するにあたり基礎資料とするものです。

2 ・ 調査期間

令和3年10月11日（月）～22日（金）

3 ・ 調査方法

対 象：市内に居住する満18歳以上の方

調査地域：一宮市内全域

標 本 数：3,000人

抽 出 法：令和3年9月1日現在の住民基本台帳登録者（外国人を含む）の中からの無作為抽出

調査方法：郵送法・電子申請

回 収 数：1,033人（うち電子申請184人）〔回収率：34.4%〕

質 問 数：30問（回答者属性の4問を含む）

4・調査結果（概要）

【洪水に対する防災意識】について

洪水ハザードマップの活用状況及び防災に関する意識調査をするとともに、継続的な防災意識の啓発活動を検討するために聴きました。

○「洪水ハザードマップ」の認知度・利用状況

67.7%の方が洪水ハザードマップを知っているという結果から、認知度は高いことが分かりました。一方で、実際に活用したことがある方は12.2%でした。洪水ハザードマップの活用度向上のための取り組みを検討する必要があると考えます。

○防災意識について

避難先を決めていない方は36.3%でした。また、非常持ち出し品の準備についても41.8%の方が準備していないという結果から、防災意識がまだまだ低いことが分かりました。今後も防災意識を高める取り組みが必要であると考えます。

○防災情報について

市の情報の入手先として、「広報一宮」が51.4%と最も利用されています。また、災害時の情報の入手先としては、テレビ・ラジオが71.3%と最も利用されていることが分かりました。今後の周知手段としてテレビ・ラジオの活用を検討していきます。また、災害時の情報の入手先として利用が少なかった他の方法についても、入手先として利用するよう積極的な発信が必要であると考えます。

【自治体新電力会社の設立】について

設立を予定している自治体新電力会社における今後の事業活動を検討するために聴きました。

○認知度について

自治体新電力について「名前は聞いたことあるが、よく知らない」「知らない」と回答した方がどの年代でも合わせて90%以上と、認知度が低いことが分かりました。自治体新電力を設立するにあたっては、積極的な周知活動が必要であると考えます。

○環境負荷低減への取り組みについて

自治体新電力に「環境負荷低減への取り組み」を期待する方が7.5%で、環境への関心がまだ低いことが分かりました。環境負荷低減への意識を高める取り組みの必要があると考えます。その取り組みとして、脱炭素社会の実現に向けた環境教育の実施や、再生可能エネルギーの周知などを図る必要があると考えます。

5・その他

- ・集計結果については、表示単位に満たない部分を四捨五入しているため、個々の比率の合計が全体を示す数値と一致しない場合があります。
- ・報告書中の「n」は、その質問に対する回答総数です。
- ・年齢不明の調査票があるため、年齢別の数値の合計が、全体の数値とは一致しない場合があります。

■標本誤差について

アンケート調査を行う場合、全母集団を対象とすることが望ましいですが、実際はその手間や費用を考慮して適切な数を抽出し調査するため、アンケートの回答結果に誤差を生じます。

それを標本誤差といいます。標本誤差は次の計算式によって算出できます。

なお、kは信頼率による定数で、一般的に信頼率95%とすることが多く、その場合、k=1.96となります。信頼率95%とは、100回同じ調査を行えば、95回はその標本誤差の範囲内に収まるという意味です。

$$\text{(標本誤差)} = k \sqrt{\frac{(M-n)}{(M-1)} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

M : 母集団
k : 信頼率による定数(※)
n : 有効回答数
p : 回答比率

※一般的に信頼率95%とすることが多く、その場合、k=1.96となる。

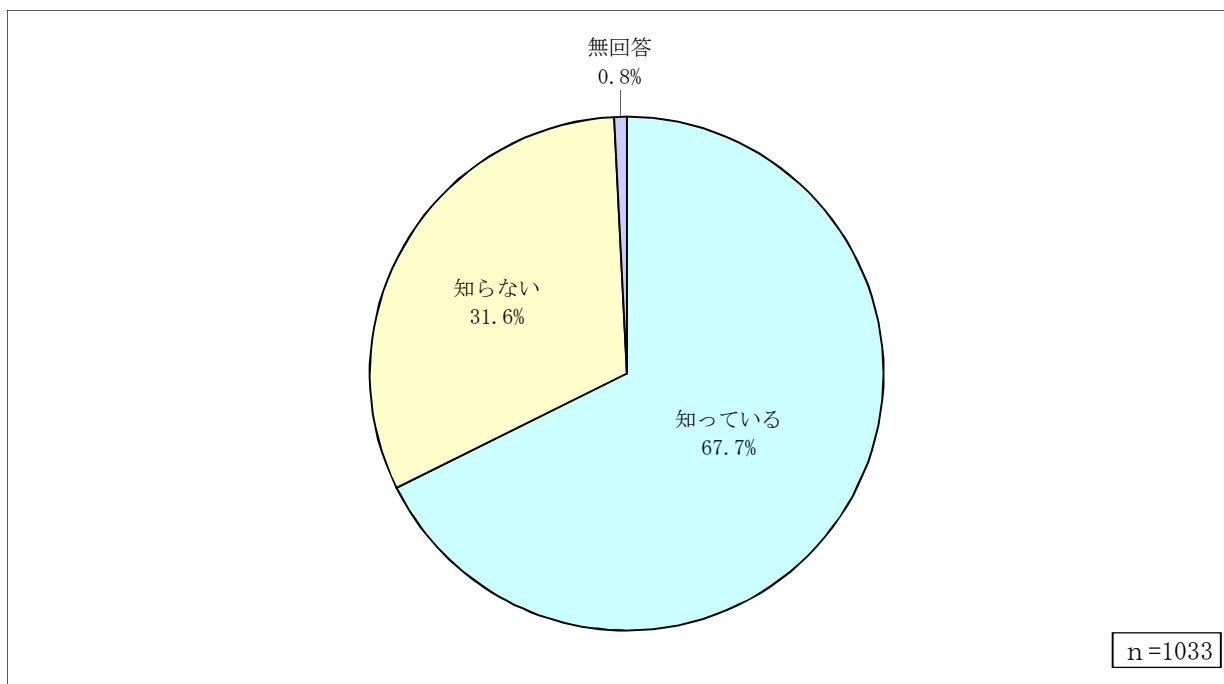
例えば、「あなたは携帯端末を持っていますか。」というアンケート調査を、380,000人の市民の方から無作為に3,000人を選んで実施して、n:有効回答数が1,040人、「はい」と回答した割合が82.0%であった場合、M:380,000、p:0.82、k:1.96を当てはめて計算すると、標本誤差は約2.33%となります。約±2.33%の誤差を生じることとなりますので、その回答は(95%の確率で)79.67%~84.33%(82±2.33%)の範囲内となります。

(注) 同じ設問を経年的に調査するときなどは、この標本誤差を踏まえて分析する必要があります。

Ⅱ・調査結果

(1) 【洪水に対する防災意識】について

問1「洪水ハザードマップ」を知っていますか。

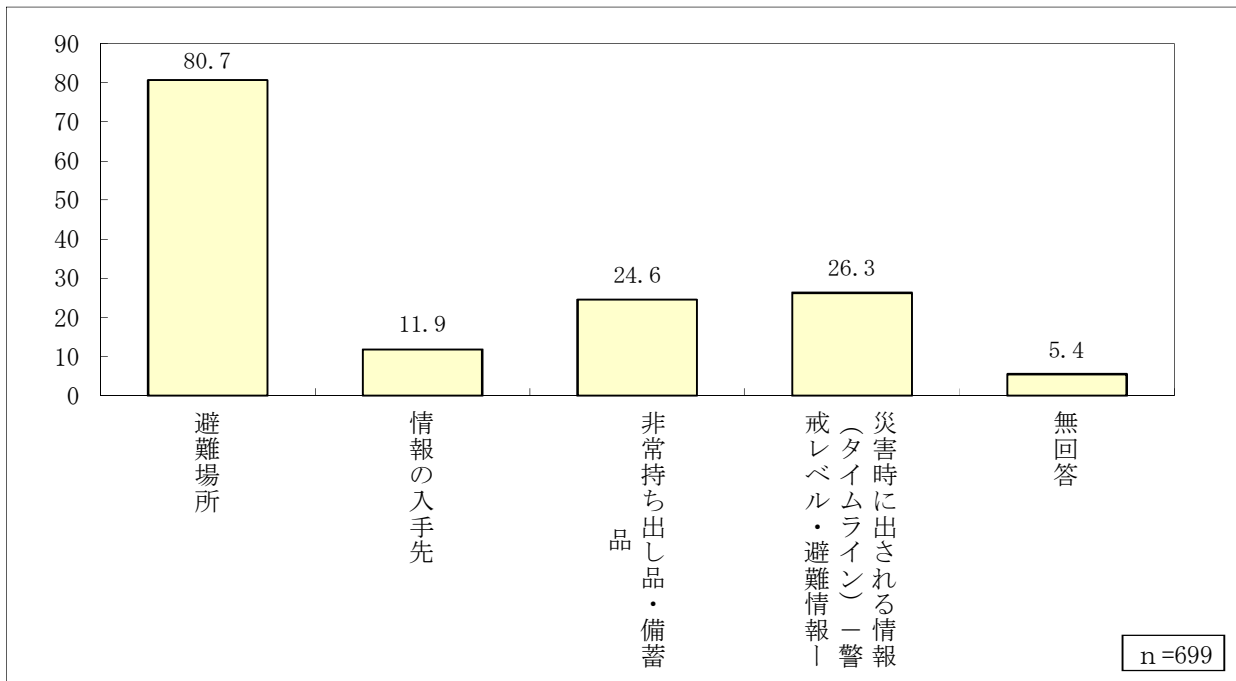


		合計	知っている	知らない	無回答
全体		1033	699	326	8
		100.0	67.7	31.6	0.8
年齢別	10代	24	16	8	0
		100.0	66.7	33.3	0.0
	20代	117	58	59	0
		100.0	49.6	50.4	0.0
	30代	113	85	28	0
		100.0	75.2	24.8	0.0
	40代	173	121	52	0
		100.0	69.9	30.1	0.0
50代	178	117	60	1	
	100.0	65.7	33.7	0.6	
60代	139	112	25	2	
	100.0	80.6	18.0	1.4	
70代	167	124	41	2	
	100.0	74.3	24.6	1.2	
80代以上	113	60	50	3	
	100.0	53.1	44.2	2.7	

【コメント】

「知っている」と回答した方が67.7%でした。年齢別でみると20代の「知っている」が半数を下回っています。

問1で「知っている」を選択された方にお尋ねします。「知らない」を選択された方は問5へ。
 問2「洪水ハザードマップ」で確認した情報はどれですか。当てはまるものを全て選び○印を付けてください。

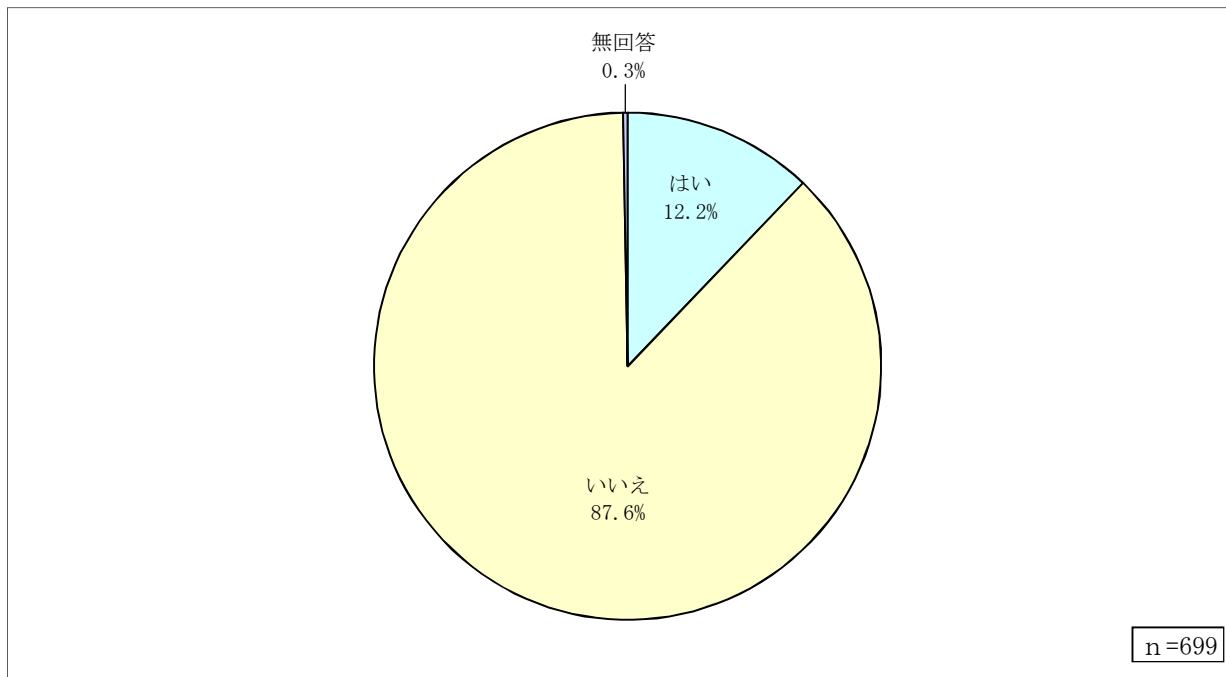


		合計	避難場所	情報の入手先	非常持ち出し品・備蓄品	災害時にいされる情報 (タイムライン) - 警戒レベル・避難情報	無回答
全体		699 100.0	564 80.7	83 11.9	172 24.6	184 26.3	38 5.4
年齢別	10代	16 100.0	12 75.0	1 6.3	3 18.8	6 37.5	0 0.0
	20代	58 100.0	43 74.1	4 6.9	5 8.6	14 24.1	2 3.4
	30代	85 100.0	68 80.0	4 4.7	13 15.3	20 23.5	4 4.7
	40代	121 100.0	98 81.0	9 7.4	21 17.4	25 20.7	9 7.4
	50代	117 100.0	98 83.8	10 8.5	19 16.2	33 28.2	4 3.4
	60代	112 100.0	88 78.6	17 15.2	29 25.9	28 25.0	9 8.0
	70代	124 100.0	105 84.7	24 19.4	56 45.2	40 32.3	5 4.0
	80代以上	60 100.0	48 80.0	13 21.7	24 40.0	16 26.7	4 6.7

【コメント】

「避難場所」と回答した方が80.7%と最も多く、全ての年代で関心が高いことが分かりました。

問3 これまで「洪水ハザードマップ」を活用したことはありますか。

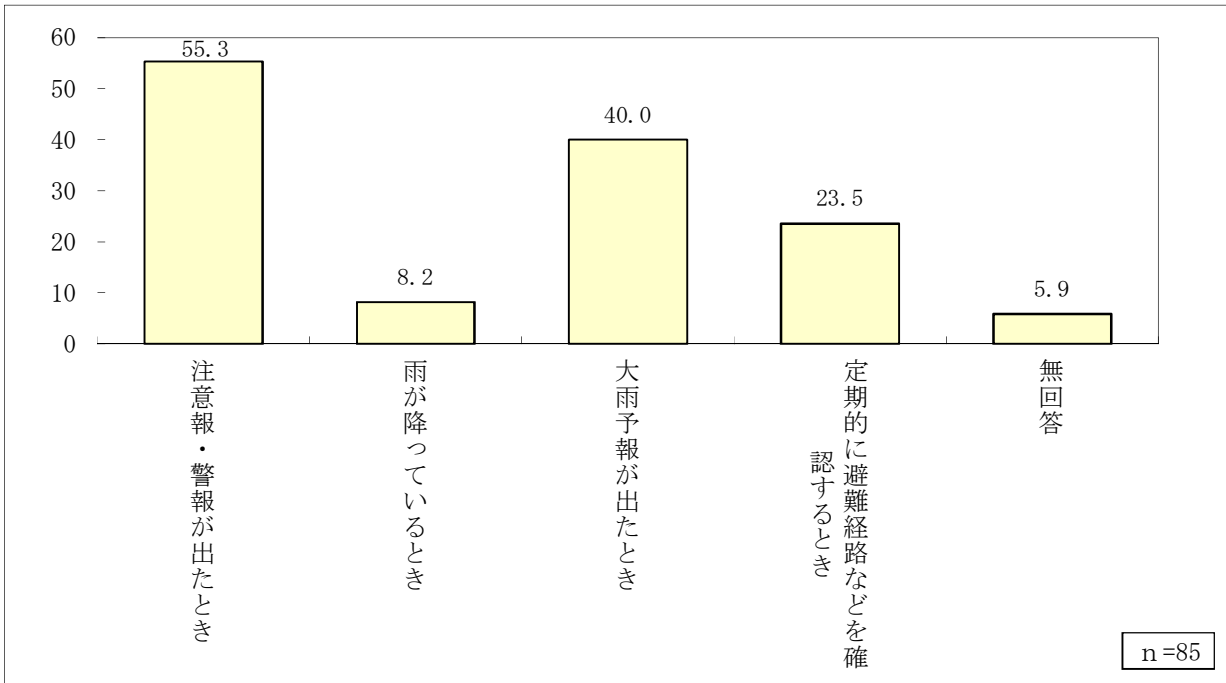


		合計	はい	いいえ	無回答
全体		699 100.0	85 12.2	612 87.6	2 0.3
年齢別	10代	16 100.0	1 6.3	15 93.8	0 0.0
	20代	58 100.0	14 24.1	44 75.9	0 0.0
	30代	85 100.0	12 14.1	73 85.9	0 0.0
	40代	121 100.0	15 12.4	106 87.6	0 0.0
	50代	117 100.0	14 12.0	103 88.0	0 0.0
	60代	112 100.0	13 11.6	98 87.5	1 0.9
	70代	124 100.0	10 8.1	113 91.1	1 0.8
	80代以上	60 100.0	6 10.0	54 90.0	0 0.0

【コメント】

「はい」と回答した方が12.2%で、問1の結果を考慮すると、洪水ハザードマップを知ってはいるが活用はされていないことが分かりました。

問3で「はい」を選択された方にお尋ねします。「いいえ」を選択された方は問5へ。
 問4 どのようなときに活用しましたか。当てはまるものを全て選び○印を付けてください。

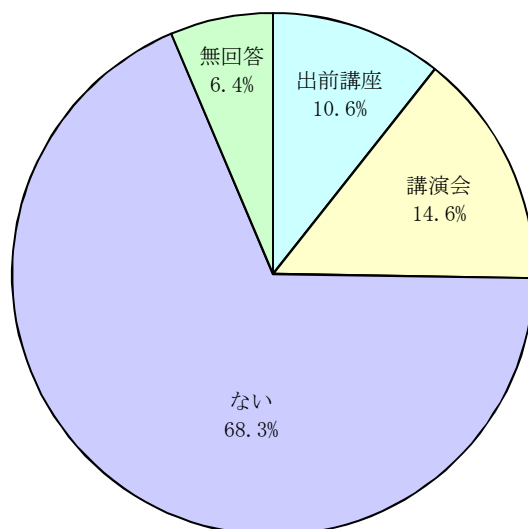


		合計	注意報・警報が出たとき	雨が降っているとき	大雨予報が出たとき	定期的避難経路などを確認するとき	無回答
全体		85 100.0	47 55.3	7 8.2	34 40.0	20 23.5	5 5.9
年齢別	10代	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20代	14 100.0	6 42.9	2 14.3	6 42.9	3 21.4	2 14.3
	30代	12 100.0	6 50.0	1 8.3	3 25.0	5 41.7	0 0.0
	40代	15 100.0	8 53.3	1 6.7	6 40.0	4 26.7	2 13.3
	50代	14 100.0	8 57.1	2 14.3	5 35.7	4 28.6	0 0.0
	60代	13 100.0	5 38.5	1 7.7	7 53.8	2 15.4	1 7.7
	70代	10 100.0	8 80.0	0 0.0	7 70.0	1 10.0	0 0.0
	80代以上	6 100.0	5 83.3	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0

【コメント】

「注意報・警報が出たとき」「大雨予報が出たとき」と回答した方が多く、気象情報をきっかけに活用されていることが分かりました。

問5 「洪水ハザードマップ」の活用方法を知るために、参加したいものはありますか。



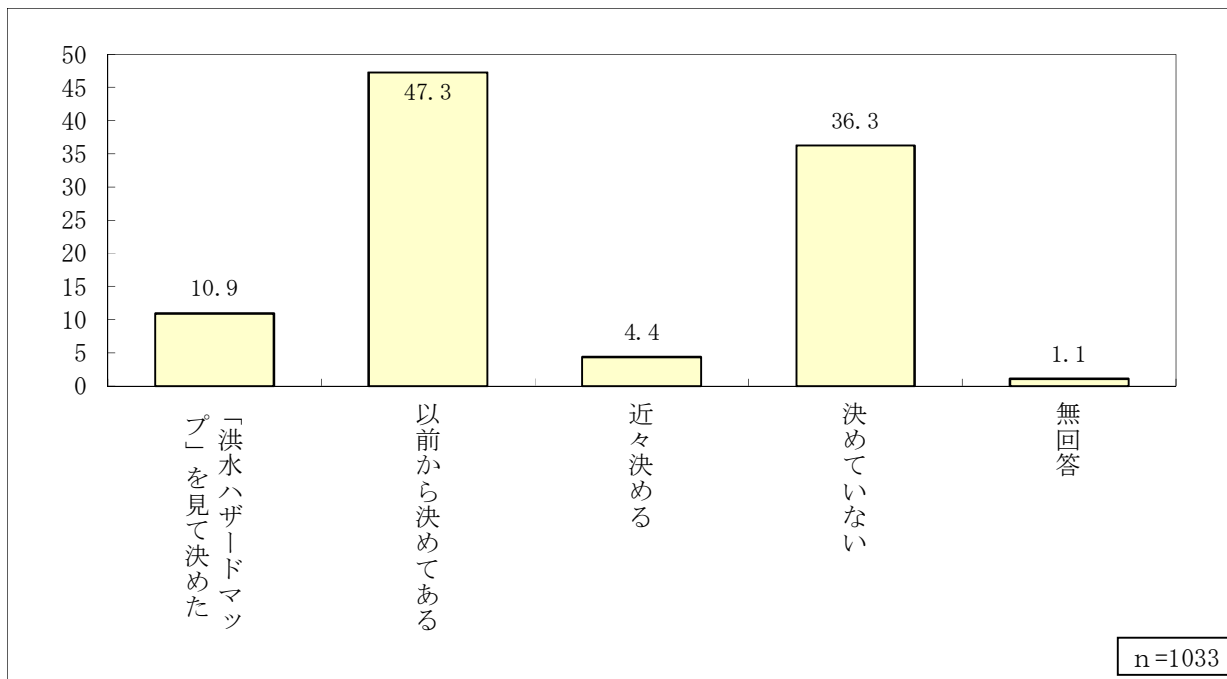
n=1033

		合計	出前講座	講演会	ない	無回答
全体		1033 100.0	110 10.6	151 14.6	706 68.3	66 6.4
年齢別	10代	24 100.0	2 8.3	0 0.0	22 91.7	0 0.0
	20代	117 100.0	5 4.3	5 4.3	102 87.2	5 4.3
	30代	113 100.0	7 6.2	11 9.7	91 80.5	4 3.5
	40代	173 100.0	14 8.1	18 10.4	135 78.0	6 3.5
	50代	178 100.0	21 11.8	30 16.9	119 66.9	8 4.5
	60代	139 100.0	14 10.1	30 21.6	85 61.2	10 7.2
	70代	167 100.0	27 16.2	35 21.0	93 55.7	12 7.2
	80代以上	113 100.0	19 16.8	20 17.7	54 47.8	20 17.7

【コメント】

「出前講座」「講演会」に参加したいと回答した方は25.2%でした。特に10代～20代の回答では10%以下となり、活用方法の周知について検討する必要があることが分かりました。

問6 避難先は決めていますか。

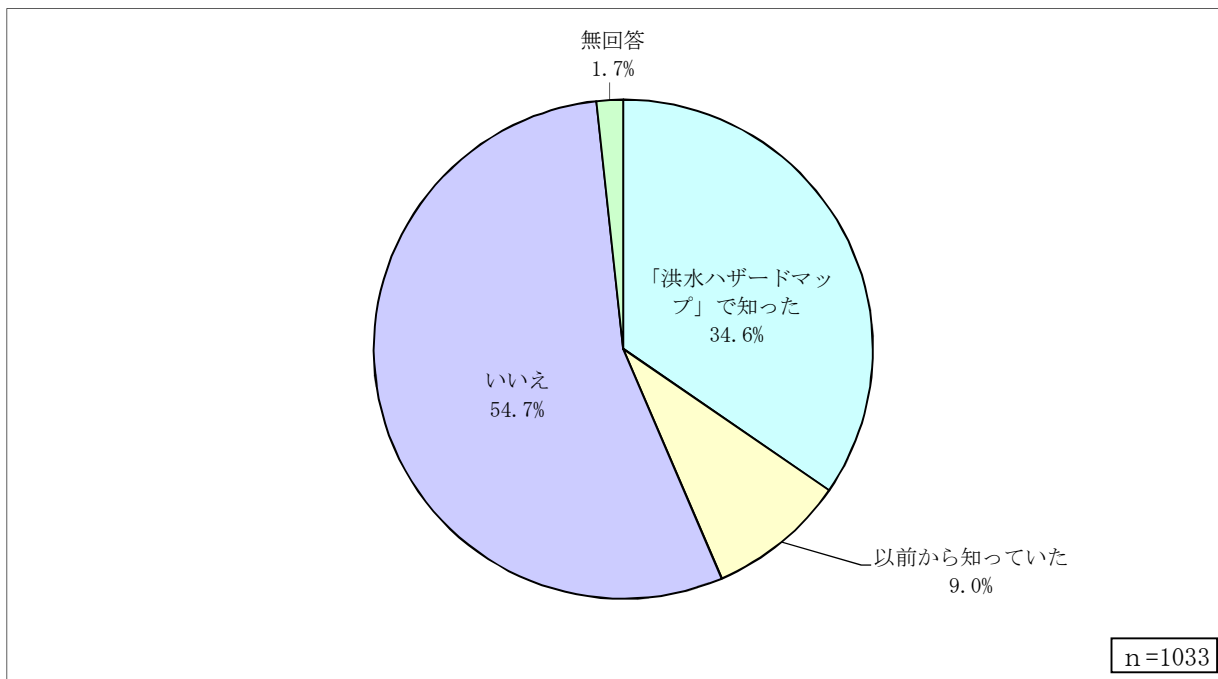


		合計	「洪水ハザードマップ」を見て決めた	以前から決めてある	近々決める	決めていない	無回答
全体		1033 100.0	113 10.9	489 47.3	45 4.4	375 36.3	11 1.1
年齢別	10代	24 100.0	1 4.2	19 79.2	0 0.0	4 16.7	0 0.0
	20代	117 100.0	7 6.0	62 53.0	11 9.4	37 31.6	0 0.0
	30代	113 100.0	17 15.0	55 48.7	4 3.5	37 32.7	0 0.0
	40代	173 100.0	13 7.5	99 57.2	6 3.5	54 31.2	1 0.6
	50代	178 100.0	19 10.7	93 52.2	12 6.7	52 29.2	2 1.1
	60代	139 100.0	19 13.7	57 41.0	3 2.2	58 41.7	2 1.4
	70代	167 100.0	23 13.8	69 41.3	4 2.4	70 41.9	1 0.6
	80代以上	113 100.0	14 12.4	34 30.1	4 3.5	56 49.6	5 4.4

【コメント】

「『洪水ハザードマップ』を見て決めた」「以前から決めてある」が全体の58.2%を占めている一方で「決めていない」も36.3%あり、いざという時の避難先を決めていない方も多かったです。

問7 洪水発生時、想定されるご自宅周辺の浸水の深さは知っていますか。

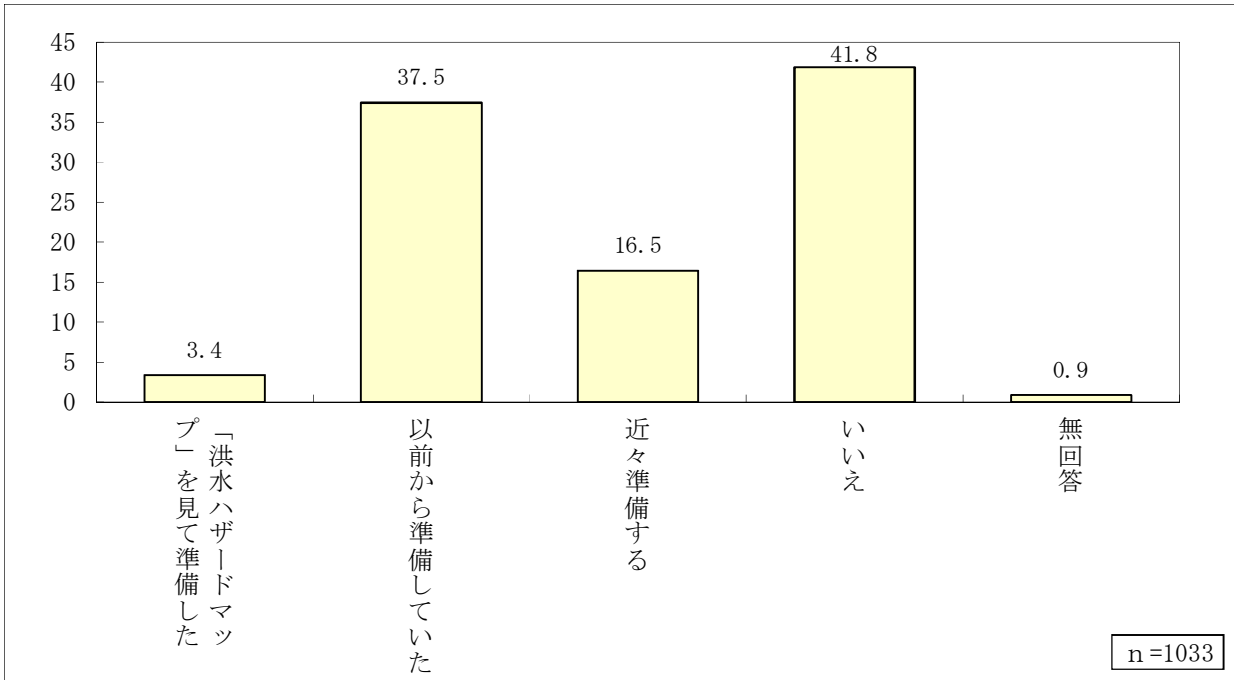


		合計	「洪水ハザードマップ」で知った	以前から知っていた	いいえ	無回答
全体		1033 100.0	357 34.6	93 9.0	565 54.7	18 1.7
年齢別	10代	24 100.0	1 4.2	2 8.3	21 87.5	0 0.0
	20代	117 100.0	31 26.5	12 10.3	74 63.2	0 0.0
	30代	113 100.0	51 45.1	7 6.2	55 48.7	0 0.0
	40代	173 100.0	69 39.9	14 8.1	89 51.4	1 0.6
	50代	178 100.0	80 44.9	11 6.2	85 47.8	2 1.1
	60代	139 100.0	47 33.8	12 8.6	78 56.1	2 1.4
	70代	167 100.0	55 32.9	18 10.8	89 53.3	5 3.0
	80代以上	113 100.0	22 19.5	15 13.3	69 61.1	7 6.2

【コメント】

「『洪水ハザードマップ』で知った」「以前から知っていた」と回答した方は43.6%でした。また「知らない」と回答した方が半数を上回っています。

問8 災害時用の非常持ち出し品は準備していますか。



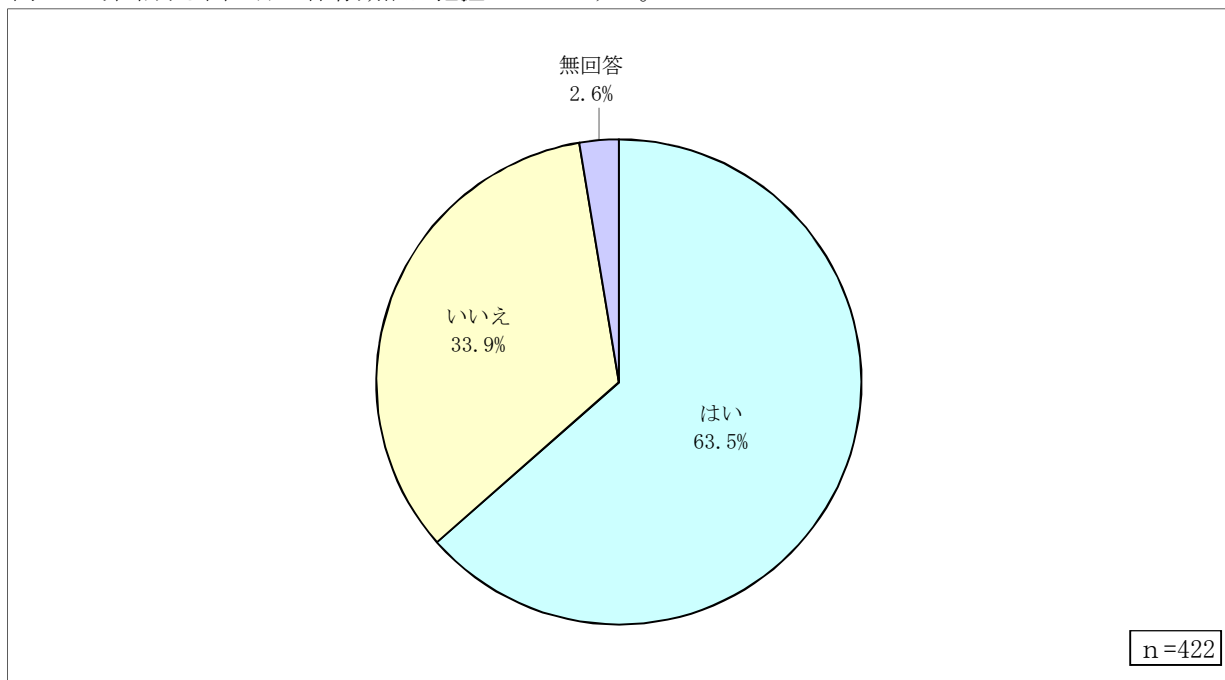
		合計	「洪水ハザードマップ」を見て準備した	以前から準備していた	近々準備する	いいえ	無回答
全体		1033 100.0	35 3.4	387 37.5	170 16.5	432 41.8	9 0.9
年齢別	10代	24 100.0	0 0.0	6 25.0	6 25.0	12 50.0	0 0.0
	20代	117 100.0	4 3.4	49 41.9	21 17.9	43 36.8	0 0.0
	30代	113 100.0	2 1.8	42 37.2	19 16.8	50 44.2	0 0.0
	40代	173 100.0	2 1.2	62 35.8	36 20.8	72 41.6	1 0.6
	50代	178 100.0	7 3.9	68 38.2	24 13.5	78 43.8	1 0.6
	60代	139 100.0	5 3.6	50 36.0	15 10.8	67 48.2	2 1.4
	70代	167 100.0	4 2.4	68 40.7	25 15.0	68 40.7	2 1.2
	80代以上	113 100.0	11 9.7	38 33.6	22 19.5	39 34.5	3 2.7

【コメント】

「『洪水ハザードマップ』を見て準備した」「以前から準備していた」と回答した方があわせて40.9%となりました。非常持ち出し品への意識は高まっていることが分かりましたが「いいえ」と答えた方も41.8%で準備していない方もかなり多いことが分かりました。

問8で「『洪水ハザードマップ』を見て準備した」「以前から準備していた」を選択された方にお尋ねします。「近々準備する」「いいえ」を選択された方は問10へ。

問9 非常持ち出し品の保存期限は把握していますか。

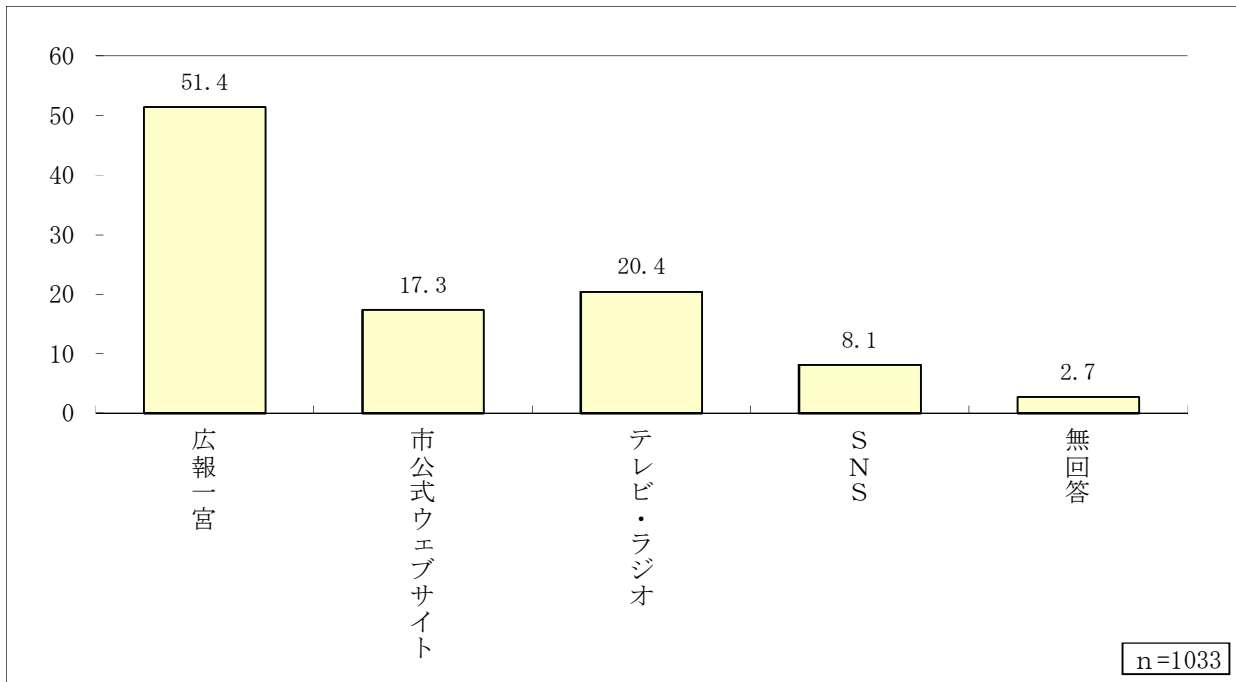


		合計	はい	いいえ	無回答
全体		422 100.0	268 63.5	143 33.9	11 2.6
年齢別	10代	6 100.0	4 66.7	2 33.3	0 0.0
	20代	53 100.0	26 49.1	27 50.9	0 0.0
	30代	44 100.0	25 56.8	18 40.9	1 2.3
	40代	64 100.0	42 65.6	21 32.8	1 1.6
	50代	75 100.0	45 60.0	29 38.7	1 1.3
	60代	55 100.0	40 72.7	14 25.5	1 1.8
	70代	72 100.0	51 70.8	17 23.6	4 5.6
	80代以上	49 100.0	31 63.3	15 30.6	3 6.1

【コメント】

「はい」と回答した方が63.5%となりました。非常持ち出し品を準備している人は、概ね保存期間も把握していることが分かりました。

問10 普段、市の情報の入手先として何を利用しますか。

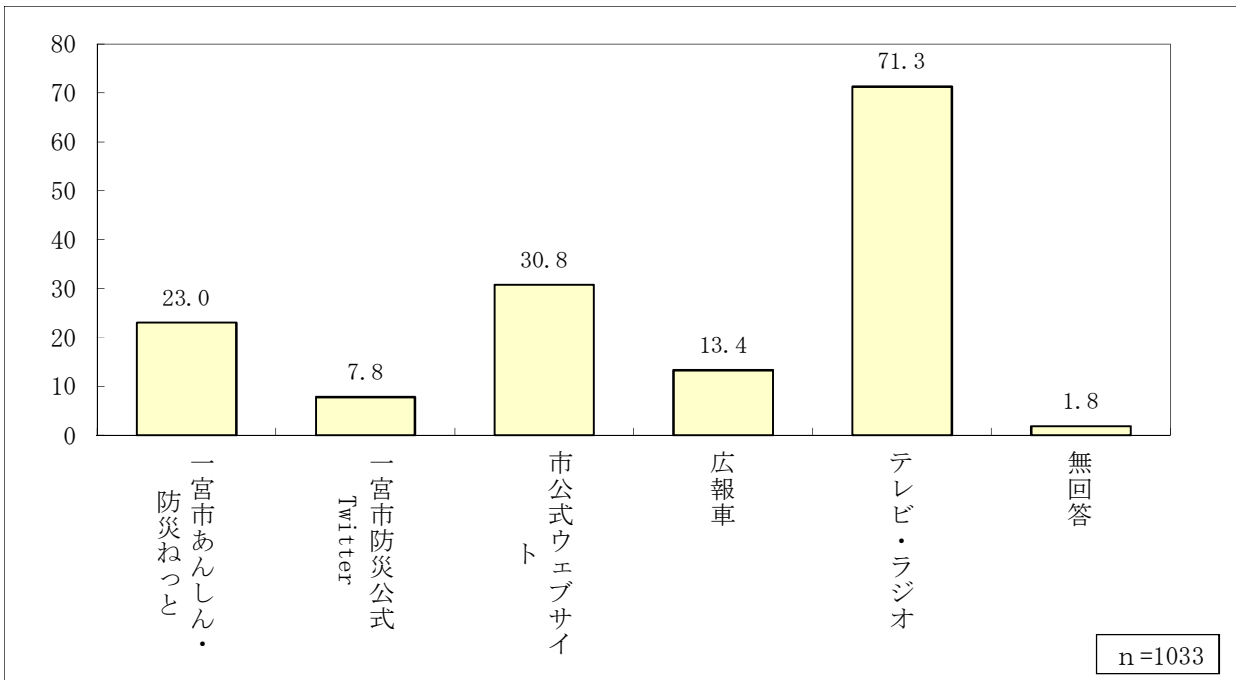


		合計	広報一宮	市公式ウェブサイト	テレビ・ラジオ	SNS	無回答
全体		1033 100.0	531 51.4	179 17.3	211 20.4	84 8.1	28 2.7
年齢別	10代	24 100.0	4 16.7	5 20.8	7 29.2	8 33.3	0 0.0
	20代	117 100.0	31 26.5	34 29.1	20 17.1	28 23.9	4 3.4
	30代	113 100.0	54 47.8	35 31.0	11 9.7	10 8.8	3 2.7
	40代	173 100.0	99 57.2	37 21.4	24 13.9	12 6.9	1 0.6
	50代	178 100.0	99 55.6	36 20.2	25 14.0	15 8.4	3 1.7
	60代	139 100.0	76 54.7	18 12.9	35 25.2	7 5.0	3 2.2
	70代	167 100.0	99 59.3	10 6.0	50 29.9	3 1.8	5 3.0
	80代以上	113 100.0	64 56.6	3 2.7	36 31.9	1 0.9	9 8.0

【コメント】

「広報一宮」と回答した方が51.4%と最も多くなりました。「広報一宮」以外では、10代～50代はインターネット利用が多く、60代以上はテレビ・ラジオの割合が多くなっていることが分かりました。

問11 災害時に出される情報の入手先として何を利用しますか。当てはまるものを全て選び○印を付けてください。

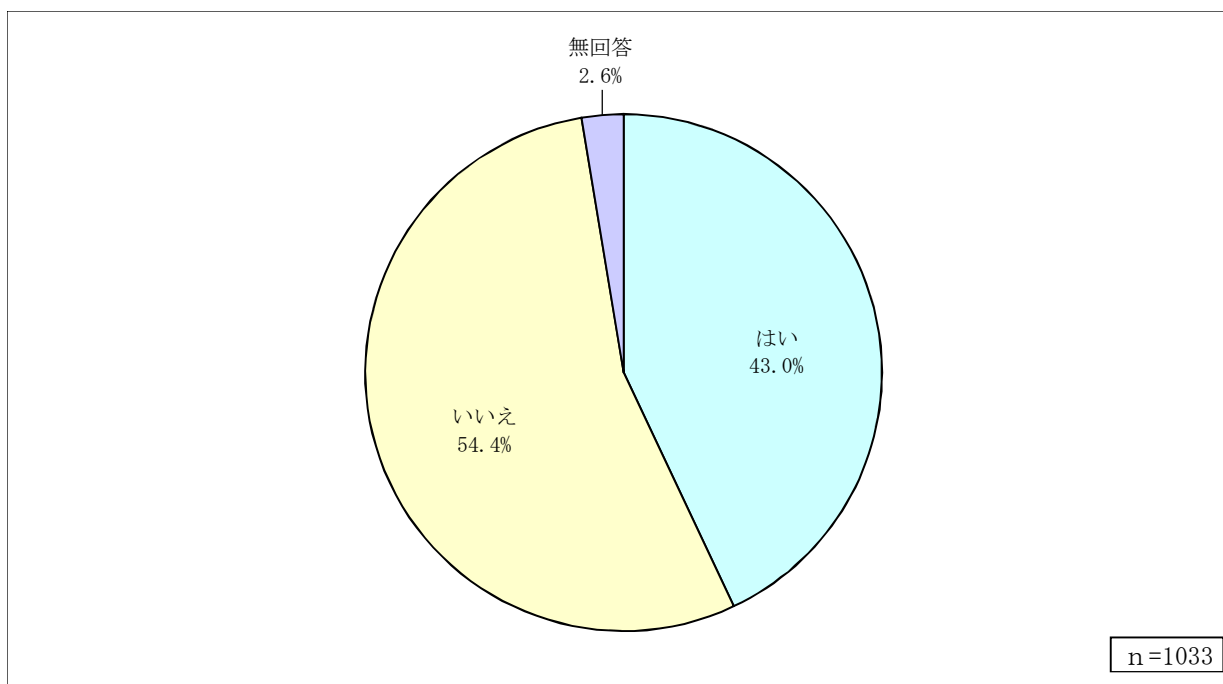


		合計	一宮市あんしん・防災ねっと	一宮市防災公式Twitter	市公式ウェブサイト	広報車	テレビ・ラジオ	無回答
全体		1033 100.0	238 23.0	81 7.8	318 30.8	138 13.4	737 71.3	19 1.8
年齢別	10代	24 100.0	1 4.2	5 20.8	7 29.2	1 4.2	20 83.3	0 0.0
	20代	117 100.0	18 15.4	24 20.5	45 38.5	5 4.3	78 66.7	1 0.9
	30代	113 100.0	30 26.5	9 8.0	46 40.7	3 2.7	72 63.7	3 2.7
	40代	173 100.0	41 23.7	13 7.5	72 41.6	7 4.0	122 70.5	2 1.2
	50代	178 100.0	52 29.2	17 9.6	76 42.7	22 12.4	116 65.2	2 1.1
	60代	139 100.0	35 25.2	3 2.2	38 27.3	27 19.4	101 72.7	3 2.2
	70代	167 100.0	38 22.8	6 3.6	21 12.6	41 24.6	131 78.4	2 1.2
	80代以上	113 100.0	20 17.7	3 2.7	11 9.7	30 26.5	92 81.4	6 5.3

【コメント】

「テレビ・ラジオ」が71.3%と回答した方が最も多く、災害時に出される情報の入手先で、世代に大きな差はないことが分かりました。

問12 今年5月に避難情報が変わりましたが、新しくなった避難情報の警戒レベルを知っていますか。

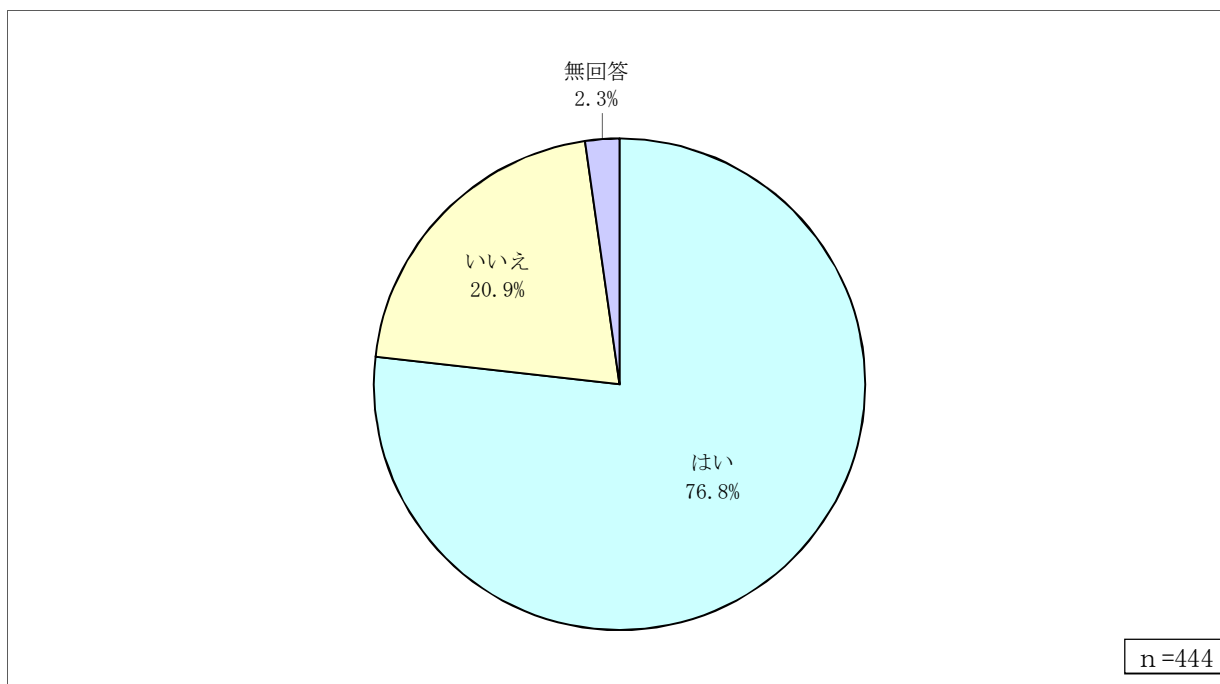


		合計	はい	いいえ	無回答
全体		1033 100.0	444 43.0	562 54.4	27 2.6
年齢別	10代	24 100.0	6 25.0	17 70.8	1 4.2
	20代	117 100.0	39 33.3	78 66.7	0 0.0
	30代	113 100.0	41 36.3	72 63.7	0 0.0
	40代	173 100.0	74 42.8	98 56.6	1 0.6
	50代	178 100.0	72 40.4	104 58.4	2 1.1
	60代	139 100.0	68 48.9	64 46.0	7 5.0
	70代	167 100.0	90 53.9	69 41.3	8 4.8
	80代以上	113 100.0	47 41.6	58 51.3	8 7.1

【コメント】

「いいえ」と回答した方が54.4%となり、新しい避難情報の警戒レベルを半数以上の方が知らないことが分かりました。年齢別をみると、特に若い世代ほど知らない傾向がみられます。

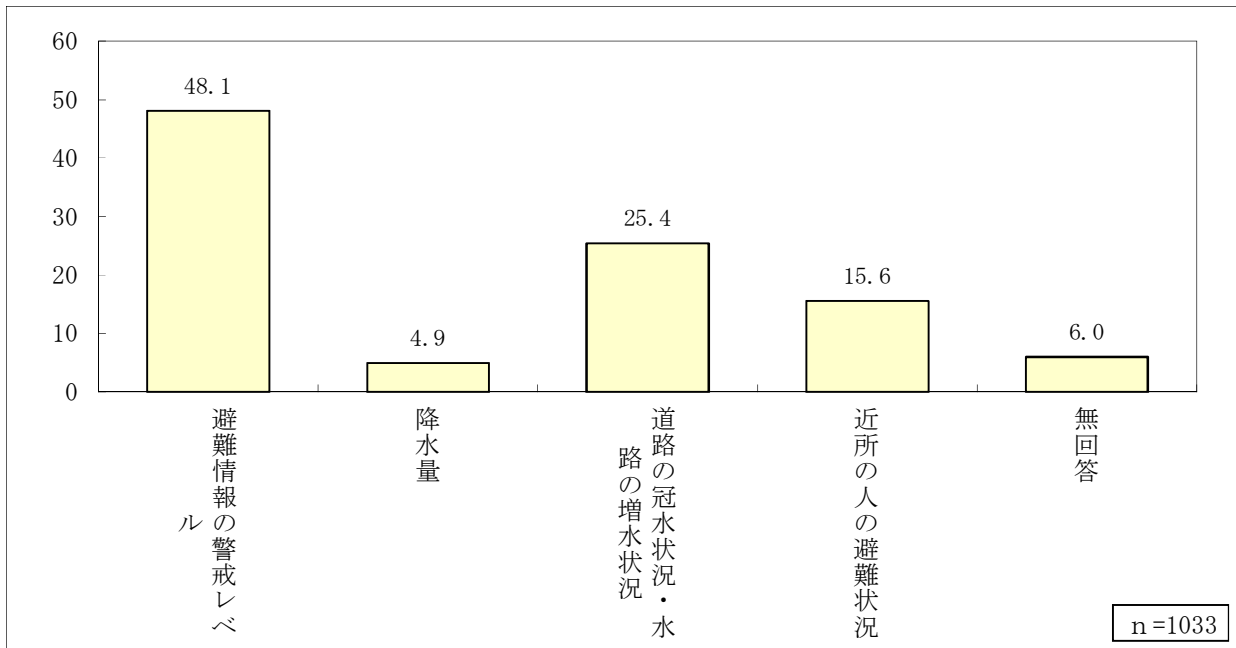
問12で「はい」を選択された方にお尋ねします。「いいえ」を選択された方は問14へ。
 問13 警戒レベルに応じてとるべき行動を知っていますか。



		合計	はい	いいえ	無回答
全体		444 100.0	341 76.8	93 20.9	10 2.3
年齢別	10代	6 100.0	5 83.3	1 16.7	0 0.0
	20代	39 100.0	24 61.5	15 38.5	0 0.0
	30代	41 100.0	31 75.6	10 24.4	0 0.0
	40代	74 100.0	53 71.6	21 28.4	0 0.0
	50代	72 100.0	59 81.9	13 18.1	0 0.0
	60代	68 100.0	53 77.9	12 17.6	3 4.4
	70代	90 100.0	76 84.4	11 12.2	3 3.3
	80代以上	47 100.0	36 76.6	7 14.9	4 8.5

【コメント】
 「はい」と回答した方が76.8%となりました。警戒レベルを知っている方は、取るべき行動も理解しているのが分かりました。

問14 あなたが避難する基準は何ですか。



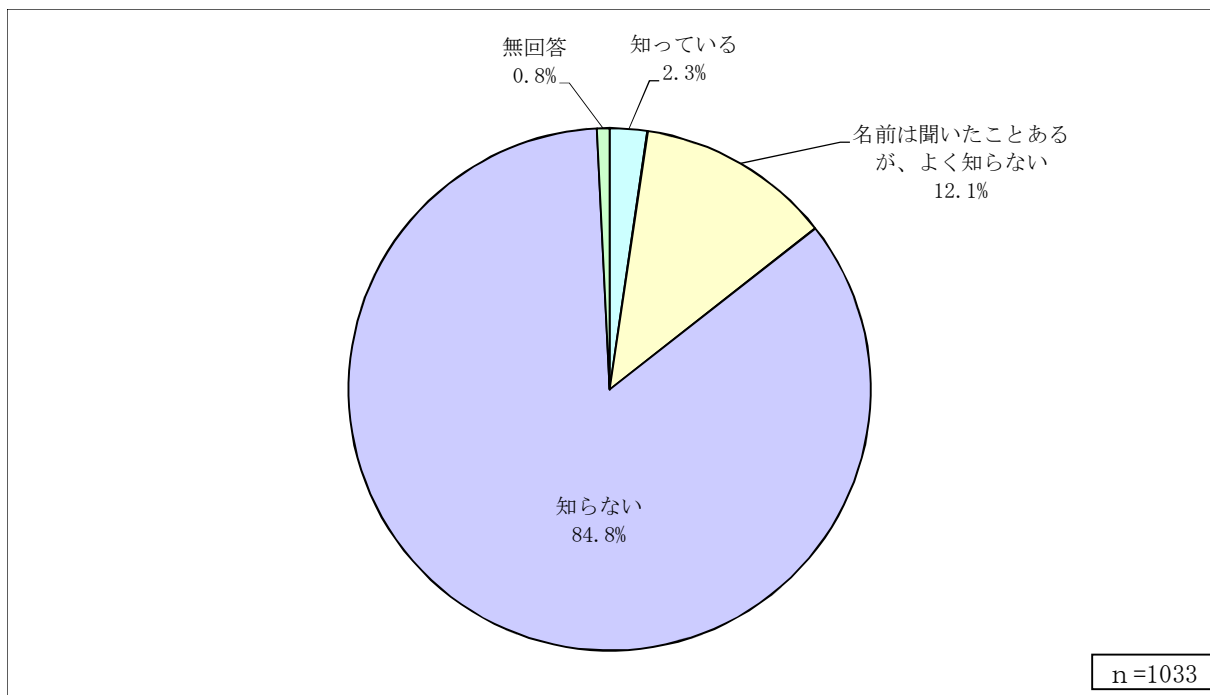
		合計	避難情報の警戒レベル	降水量	道路の冠水状況・水路の増水状況	近所の人の避難状況	無回答
全体		1033 100.0	497 48.1	51 4.9	262 25.4	161 15.6	62 6.0
年齢別	10代	24 100.0	14 58.3	0 0.0	2 8.3	6 25.0	2 8.3
	20代	117 100.0	50 42.7	6 5.1	32 27.4	27 23.1	2 1.7
	30代	113 100.0	60 53.1	4 3.5	31 27.4	16 14.2	2 1.8
	40代	173 100.0	82 47.4	9 5.2	48 27.7	25 14.5	9 5.2
	50代	178 100.0	88 49.4	7 3.9	53 29.8	21 11.8	9 5.1
	60代	139 100.0	67 48.2	8 5.8	37 26.6	20 14.4	7 5.0
	70代	167 100.0	88 52.7	8 4.8	35 21.0	20 12.0	16 9.6
	80代以上	113 100.0	42 37.2	9 8.0	22 19.5	26 23.0	14 12.4

【コメント】

「避難情報の警戒レベル」と回答した方が48.1%と最も多くなりました。問12～問14の結果から、新しくなった避難情報の警戒レベル及び取るべき行動の周知が必要であることが分かりました。

(2) 【自治体新電力会社の設立】について

問1 「自治体新電力」がどのようなものかを知っていますか。



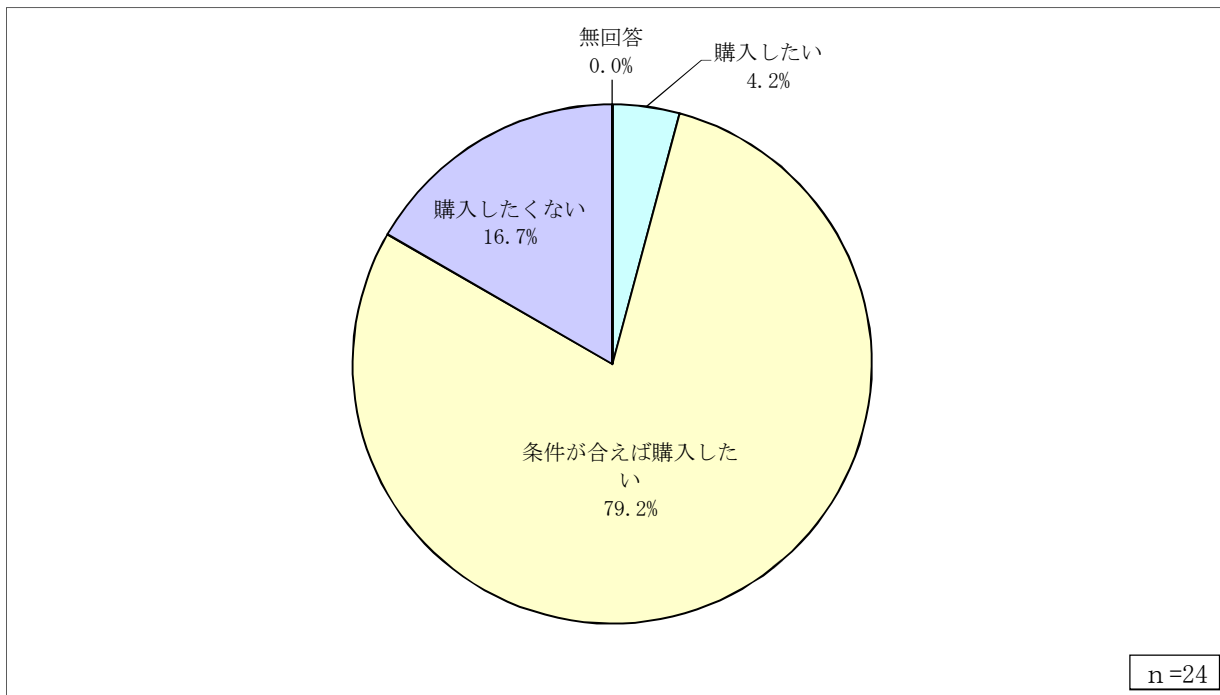
		合計	知っている	名前は聞いたことがあるが、よく知らない	知らない	無回答
全体		1033 100.0	24 2.3	125 12.1	876 84.8	8 0.8
年齢別	10代	24 100.0	0 0.0	2 8.3	21 87.5	1 4.2
	20代	117 100.0	6 5.1	11 9.4	100 85.5	0 0.0
	30代	113 100.0	0 0.0	7 6.2	106 93.8	0 0.0
	40代	173 100.0	3 1.7	18 10.4	151 87.3	1 0.6
	50代	178 100.0	3 1.7	17 9.6	158 88.8	0 0.0
	60代	139 100.0	3 2.2	18 12.9	118 84.9	0 0.0
	70代	167 100.0	3 1.8	26 15.6	136 81.4	2 1.2
	80代以上	113 100.0	5 4.4	24 21.2	80 70.8	4 3.5

【コメント】

「名前を聞いたことがあるが、よく知らない」「知らない」と回答した方が全体で96.9%と、自治体新電力の認知度は極めて低いことが分かりました。

問1で「知っている」を選択された方にお尋ねします。「名前は聞いたことあるが、よく知らない」「知らない」を選択された方は問4へ。

問2 自治体新電力会社から電気を購入したいですか。



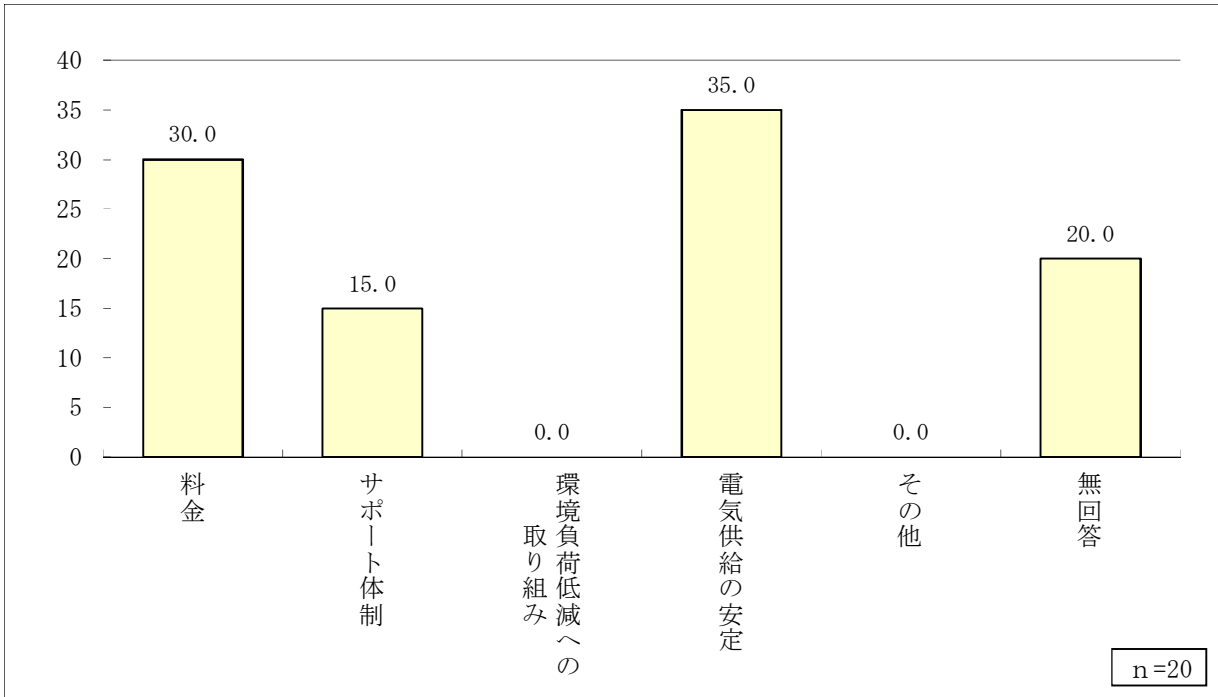
		合計	購入したい	条件が合えば購入したい	購入したくない	無回答
全体		24 100.0	1 4.2	19 79.2	4 16.7	0 0.0
年齢別	10代	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20代	6 100.0	0 0.0	4 66.7	2 33.3	0 0.0
	30代	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	40代	3 100.0	0 0.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0
	50代	3 100.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0
	60代	3 100.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0
	70代	3 100.0	0 0.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0
	80代以上	5 100.0	1 20.0	4 80.0	0 0.0	0 0.0

【コメント】

「購入したい」「条件が合えば購入したい」と回答した方が83.3%でした。

問2で「購入したい」「条件が合えば購入したい」を選択された方にお尋ねします。「購入したくない」を選択された方は問4へ。

問3 自治体新電力会社から電気を購入する場合、何を重視しますか。

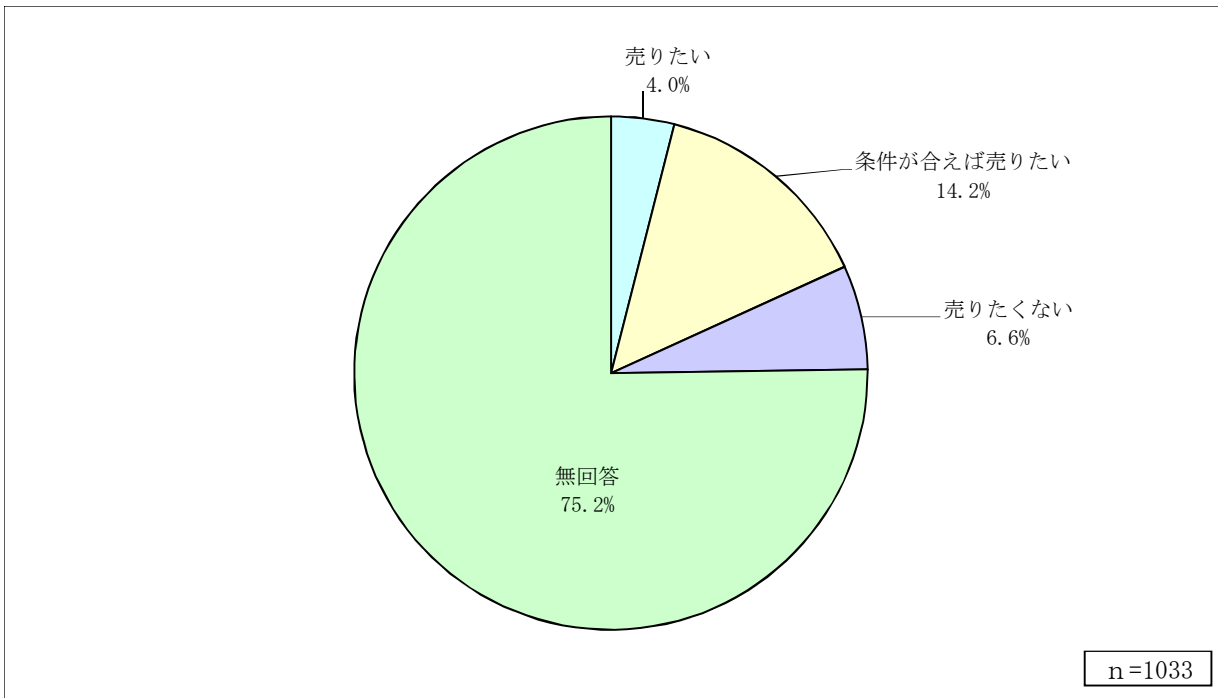


		合計	料金	サポート体制	環境負荷低減への取り組み	電気供給の安定	その他	無回答
全体		20 100.0	6 30.0	3 15.0	0 0.0	7 35.0	0 0.0	4 20.0
年齢別	10代	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20代	4 100.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0
	30代	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	40代	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
	50代	3 100.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0
	60代	3 100.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0
	70代	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
	80代以上	5 100.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	2 40.0

【コメント】

電気を購入する際に「電気の安定供給」「料金」を重視していること結果となりました。

自宅にソーラーパネル（太陽光発電設備）がある方にお尋ねします。ない方は問6へ。
 問4 自治体新電力会社に電気を売りたいですか。



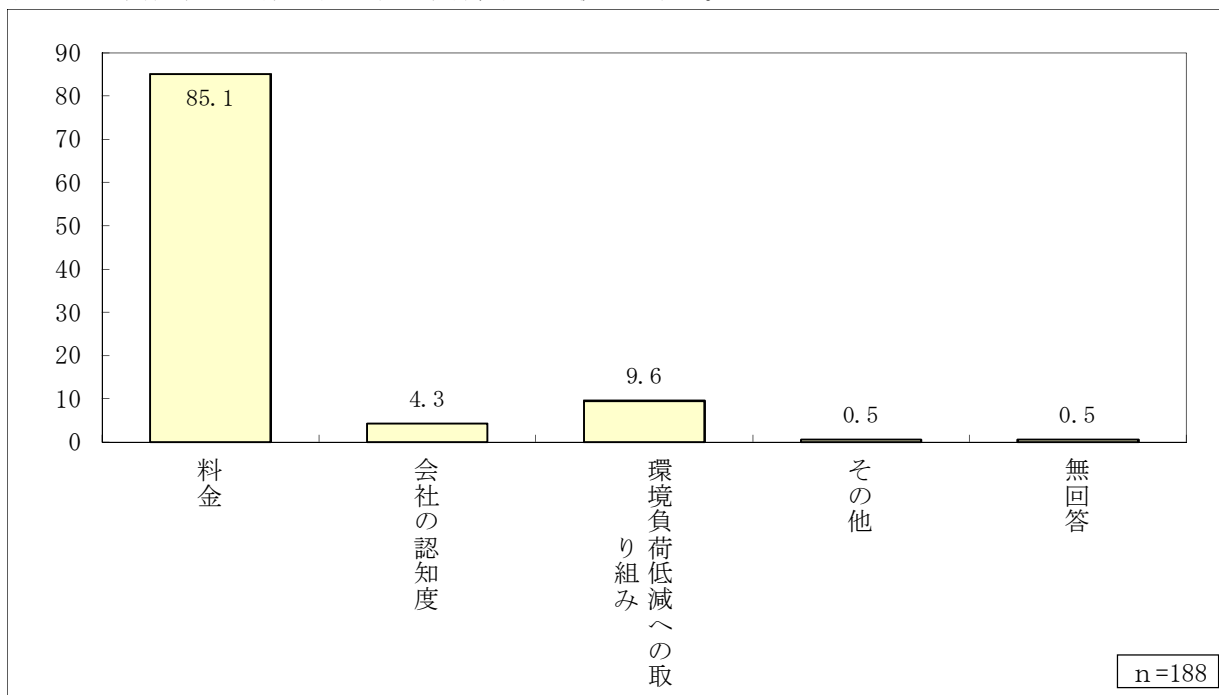
		合計	売りたい	条件が合えば売りたい	売りにたくない	無回答
全体		1033 100.0	41 4.0	147 14.2	68 6.6	777 75.2
年齢別	10代	24 100.0	1 4.2	2 8.3	1 4.2	20 83.3
	20代	117 100.0	1 0.9	22 18.8	11 9.4	83 70.9
	30代	113 100.0	3 2.7	27 23.9	10 8.8	73 64.6
	40代	173 100.0	8 4.6	40 23.1	10 5.8	115 66.5
	50代	178 100.0	3 1.7	21 11.8	9 5.1	145 81.5
	60代	139 100.0	5 3.6	14 10.1	10 7.2	110 79.1
	70代	167 100.0	9 5.4	11 6.6	10 6.0	137 82.0
	80代以上	113 100.0	10 8.8	10 8.8	7 6.2	86 76.1

【コメント】

「売りたい」「条件が合えば売りたい」と回答した方は、無回答の方を除くと73.4%でした。ニーズにあった条件について、さらに調査が必要だと考えます。

問4で「売りたい」「条件が合えば売りたい」を選択された方にお尋ねします。「売りにたくない」を選択された方は問6へ。

問5 自治体新電力会社に売電する場合、何を重視しますか。

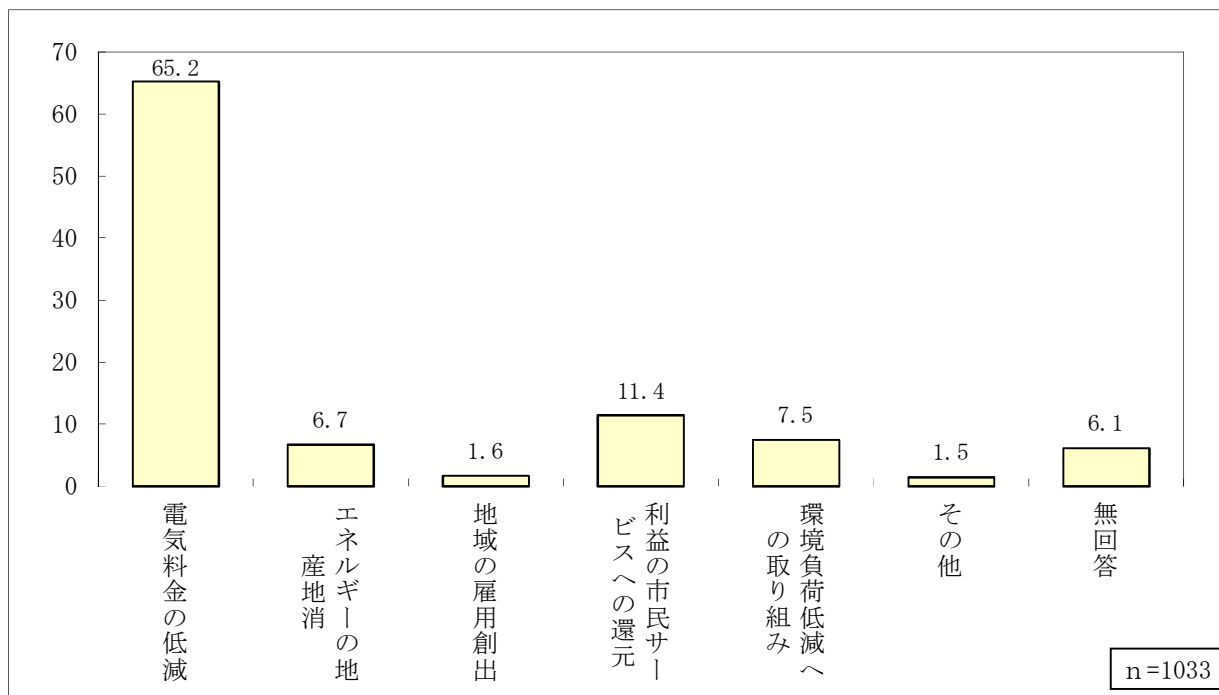


		合計	料金	会社の認知度	環境負荷低減への取り組み	その他	無回答
全体		188 100.0	160 85.1	8 4.3	18 9.6	1 0.5	1 0.5
年齢別	10代	3 100.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0
	20代	23 100.0	18 78.3	4 17.4	1 4.3	0 0.0	0 0.0
	30代	30 100.0	28 93.3	1 3.3	1 3.3	0 0.0	0 0.0
	40代	48 100.0	42 87.5	0 0.0	5 10.4	1 2.1	0 0.0
	50代	24 100.0	21 87.5	0 0.0	3 12.5	0 0.0	0 0.0
	60代	19 100.0	16 84.2	0 0.0	3 15.8	0 0.0	0 0.0
	70代	20 100.0	17 85.0	1 5.0	2 10.0	0 0.0	0 0.0
	80代以上	20 100.0	15 75.0	2 10.0	2 10.0	0 0.0	1 5.0

【コメント】

全世代で「料金」を重視している結果となりました。

問6 自治体新電力会社に何を期待しますか。

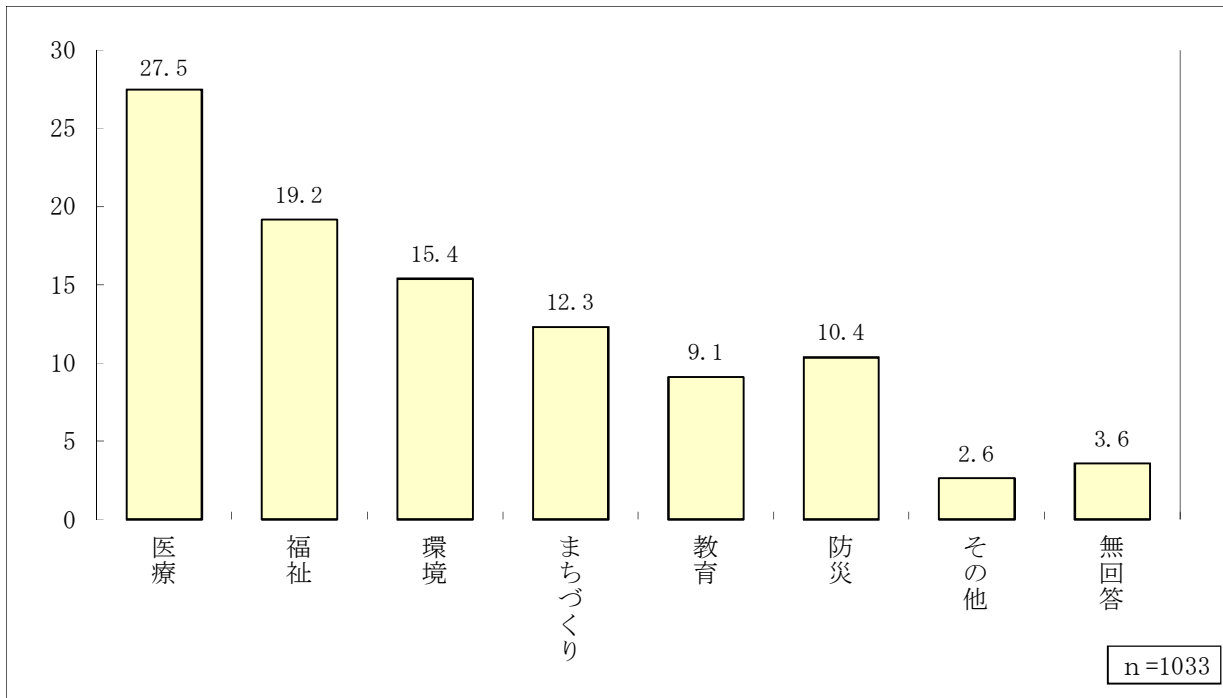


		合計	電気料金の低減	エネルギーの地産地消	地域の雇用創出	利益の市民サービスへの還元	環境負荷低減への取り組み	その他	無回答
全体		1033 100.0	674 65.2	69 6.7	17 1.6	118 11.4	77 7.5	15 1.5	63 6.1
年齢別	10代	24 100.0	16 66.7	2 8.3	1 4.2	3 12.5	1 4.2	0 0.0	1 4.2
	20代	117 100.0	81 69.2	5 4.3	2 1.7	16 13.7	10 8.5	0 0.0	3 2.6
	30代	113 100.0	80 70.8	10 8.8	3 2.7	10 8.8	5 4.4	2 1.8	3 2.7
	40代	173 100.0	123 71.1	6 3.5	3 1.7	20 11.6	16 9.2	3 1.7	2 1.2
	50代	178 100.0	122 68.5	11 6.2	3 1.7	20 11.2	13 7.3	2 1.1	7 3.9
	60代	139 100.0	90 64.7	9 6.5	2 1.4	22 15.8	12 8.6	0 0.0	4 2.9
	70代	167 100.0	98 58.7	14 8.4	3 1.8	17 10.2	12 7.2	4 2.4	19 11.4
	80代以上	113 100.0	59 52.2	12 10.6	0 0.0	10 8.8	7 6.2	4 3.5	21 18.6

【コメント】

65.2%の方が「電気料金の低減」を重視している結果となりました。また「利益の市民サービスへの還元」「環境負荷低減への取り組み」への期待もあることが分かりました。

問7 自治体新電力で得た利益を市民サービスに活用する場合、どのような分野・用途で活用してほしいですか。

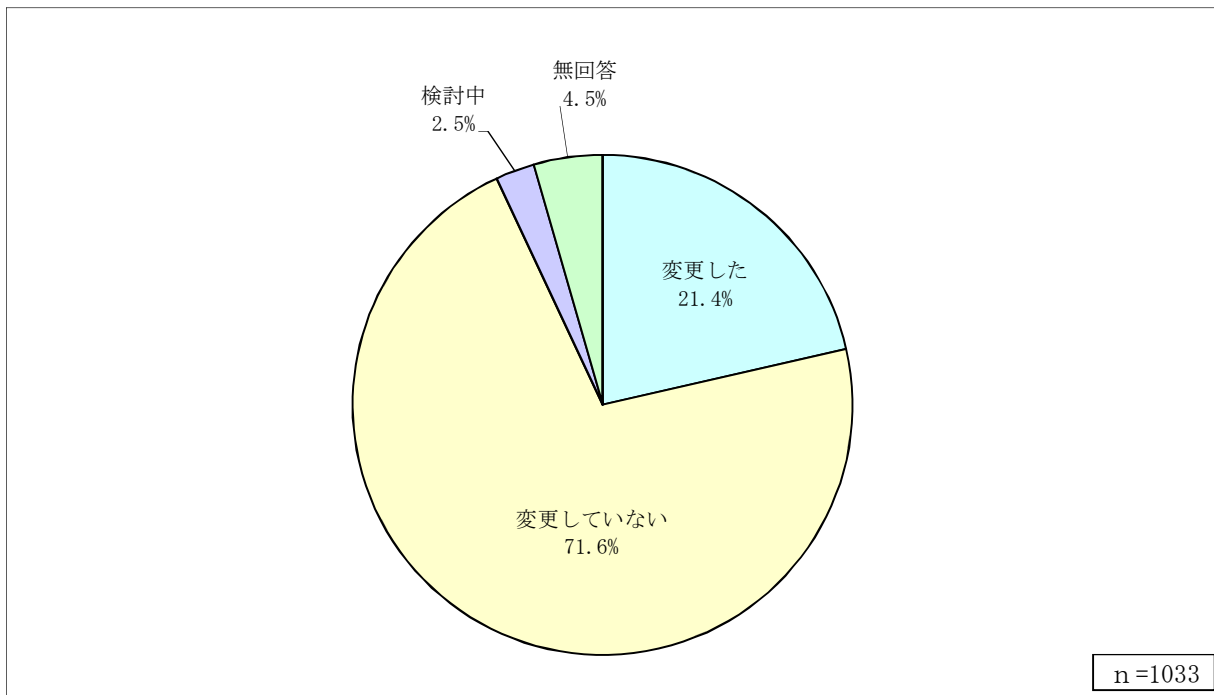


		合計	医療	福祉	環境	まちづくり	教育	防災	その他	無回答
全体		1033 100.0	284 27.5	198 19.2	159 15.4	127 12.3	94 9.1	107 10.4	27 2.6	37 3.6
年齢別	10代	24 100.0	9 37.5	2 8.3	3 12.5	2 8.3	5 20.8	1 4.2	1 4.2	1 4.2
	20代	117 100.0	37 31.6	12 10.3	13 11.1	25 21.4	18 15.4	9 7.7	2 1.7	1 0.9
	30代	113 100.0	29 25.7	12 10.6	13 11.5	16 14.2	28 24.8	11 9.7	2 1.8	2 1.8
	40代	173 100.0	53 30.6	23 13.3	28 16.2	19 11.0	20 11.6	21 12.1	8 4.6	1 0.6
	50代	178 100.0	45 25.3	42 23.6	36 20.2	21 11.8	11 6.2	12 6.7	5 2.8	6 3.4
	60代	139 100.0	36 25.9	30 21.6	30 21.6	16 11.5	5 3.6	18 12.9	4 2.9	0 0.0
	70代	167 100.0	50 29.9	33 19.8	27 16.2	16 9.6	3 1.8	23 13.8	4 2.4	11 6.6
	80代以上	113 100.0	21 18.6	42 37.2	9 8.0	12 10.6	4 3.5	11 9.7	1 0.9	13 11.5

【コメント】

全年代で「医療分野」への活用希望が多い結果となりました。年代別にみると10代～30代では「教育」、40代～70代では「福祉」「環境」への活用の希望が多い結果となりました。

問8 電力の小売り自由化（2016年4月1日）以降に契約先（電力会社）を変更しましたか。

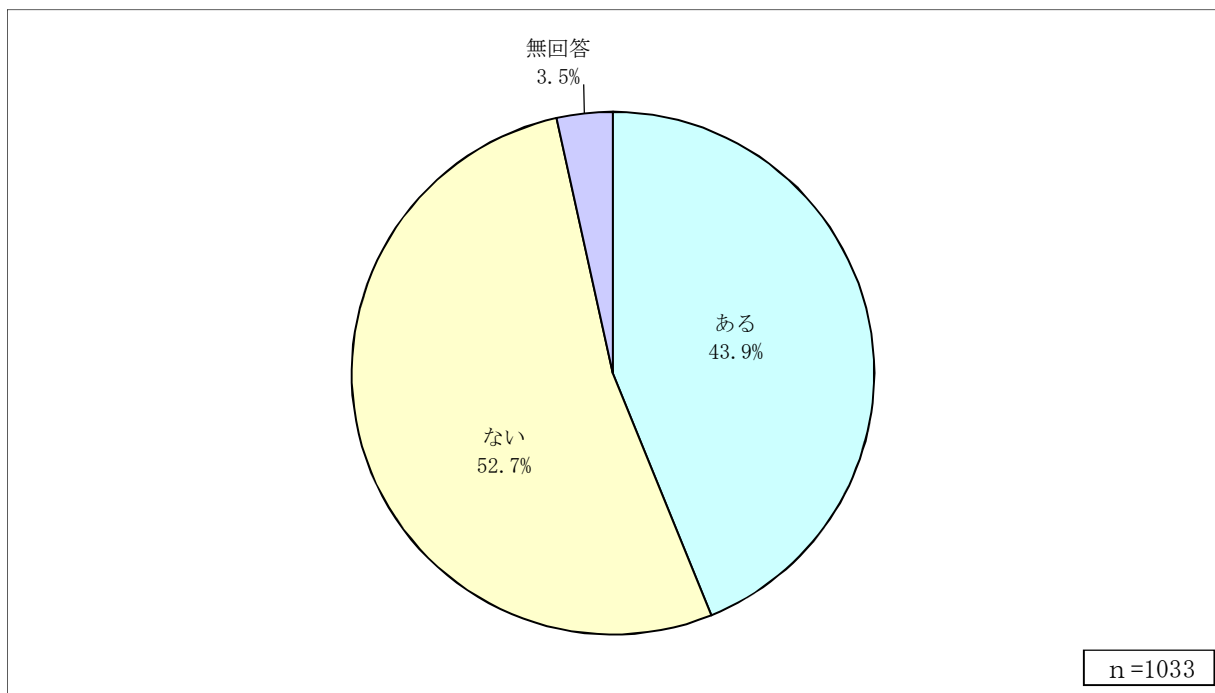


		合計	変更した	変更して いない	検討中	無回答
全体		1033 100.0	221 21.4	740 71.6	26 2.5	46 4.5
年齢別	10代	24 100.0	4 16.7	18 75.0	0 0.0	2 8.3
	20代	117 100.0	26 22.2	84 71.8	7 6.0	0 0.0
	30代	113 100.0	33 29.2	73 64.6	5 4.4	2 1.8
	40代	173 100.0	47 27.2	122 70.5	4 2.3	0 0.0
	50代	178 100.0	35 19.7	138 77.5	1 0.6	4 2.2
	60代	139 100.0	32 23.0	103 74.1	1 0.7	3 2.2
	70代	167 100.0	30 18.0	122 73.1	3 1.8	12 7.2
	80代以上	113 100.0	11 9.7	76 67.3	5 4.4	21 18.6

【コメント】

「変更した」「検討中」と回答の方が合わせて23.9%で、特に20代～40代の回答では30%前後となり、他の年代と比較して高い結果となりました。

問9 再生可能エネルギーで作られた電気の購入に興味がありますか。

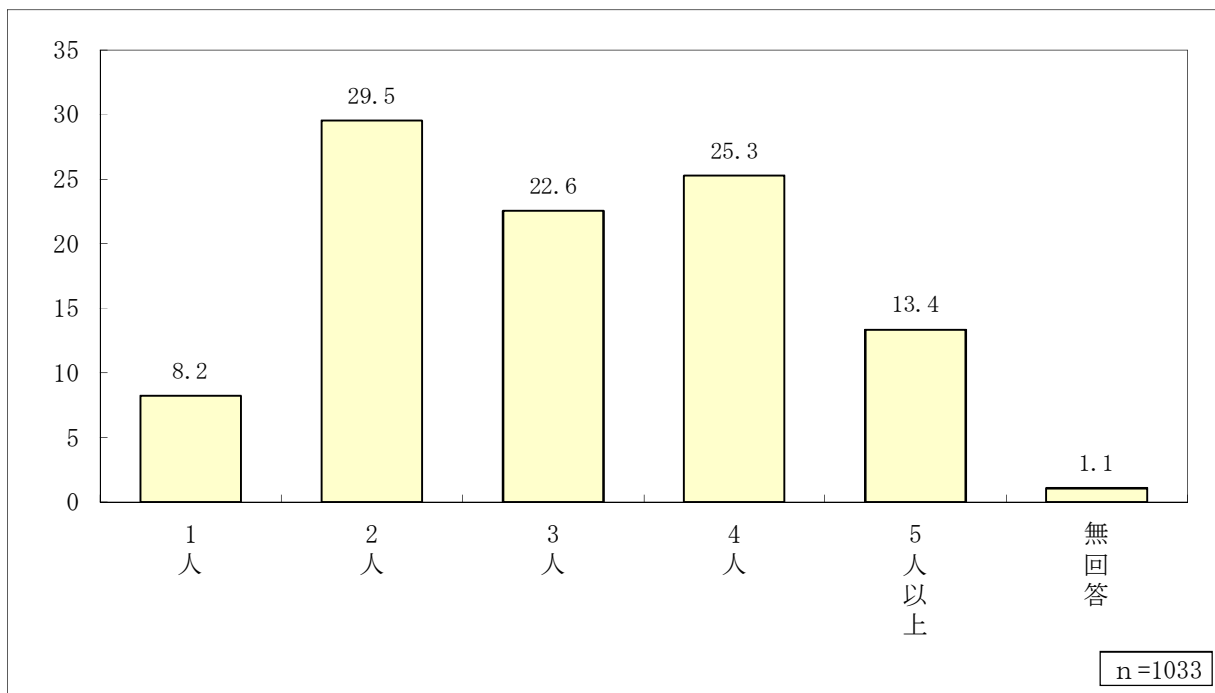


		合計	ある	ない	無回答
全体		1033 100.0	453 43.9	544 52.7	36 3.5
年齢別	10代	24 100.0	12 50.0	12 50.0	0 0.0
	20代	117 100.0	55 47.0	62 53.0	0 0.0
	30代	113 100.0	56 49.6	56 49.6	1 0.9
	40代	173 100.0	81 46.8	89 51.4	3 1.7
	50代	178 100.0	71 39.9	103 57.9	4 2.2
	60代	139 100.0	60 43.2	76 54.7	3 2.2
	70代	167 100.0	70 41.9	87 52.1	10 6.0
	80代以上	113 100.0	46 40.7	54 47.8	13 11.5

【コメント】

興味「ある」との回答が全ての年代で40%~50%程度であり、再生可能エネルギーの普及に向けた啓発活動をさらに進める必要があると思われます。

問10 世帯員数を教えてください。

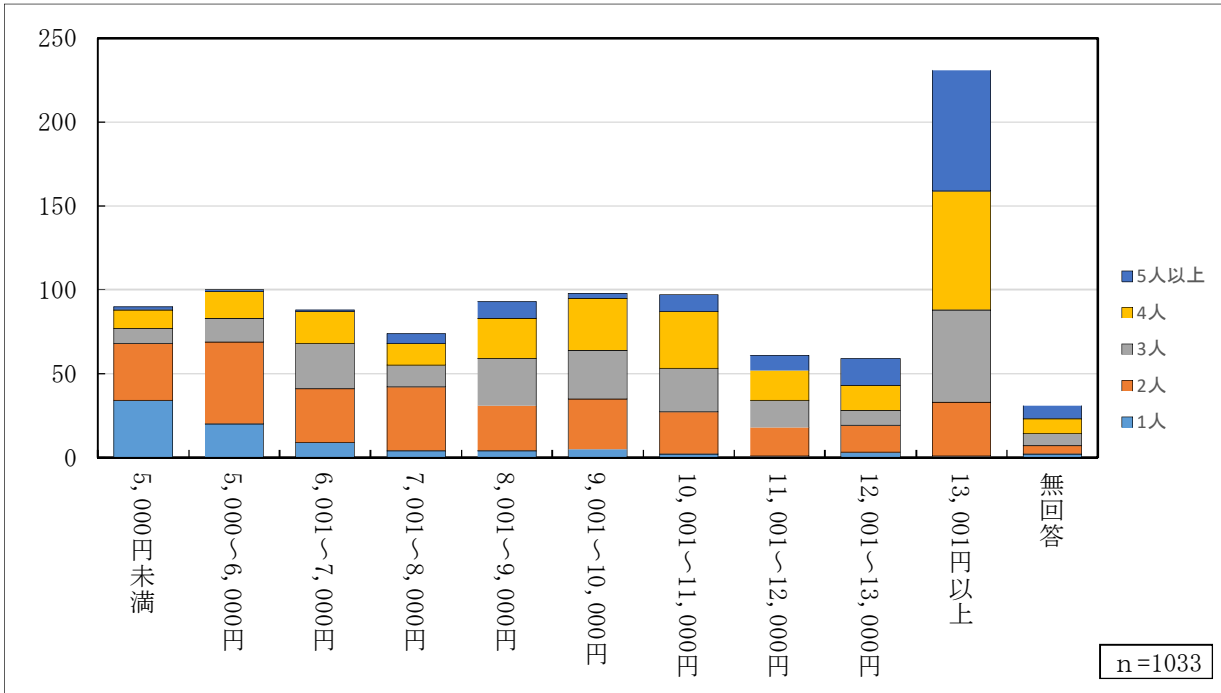


		合計	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答
全体		1033 100.0	85 8.2	305 29.5	233 22.6	261 25.3	138 13.4	11 1.1
年齢別	10代	24 100.0	1 4.2	1 4.2	8 33.3	10 41.7	4 16.7	0 0.0
	20代	117 100.0	5 4.3	17 14.5	29 24.8	50 42.7	16 13.7	0 0.0
	30代	113 100.0	6 5.3	18 15.9	22 19.5	44 38.9	23 20.4	0 0.0
	40代	173 100.0	7 4.0	23 13.3	40 23.1	66 38.2	37 21.4	0 0.0
	50代	178 100.0	8 4.5	54 30.3	48 27.0	49 27.5	19 10.7	0 0.0
	60代	139 100.0	13 9.4	56 40.3	42 30.2	19 13.7	9 6.5	0 0.0
	70代	167 100.0	21 12.6	82 49.1	28 16.8	13 7.8	18 10.8	5 3.0
	80代以上	113 100.0	22 19.5	52 46.0	16 14.2	7 6.2	11 9.7	5 4.4

【コメント】

今回のアンケート回答者の世帯員数は、2人～4人が多いことが分かりました。

問 1 1 直近の1カ月の電気料金を教えてください。

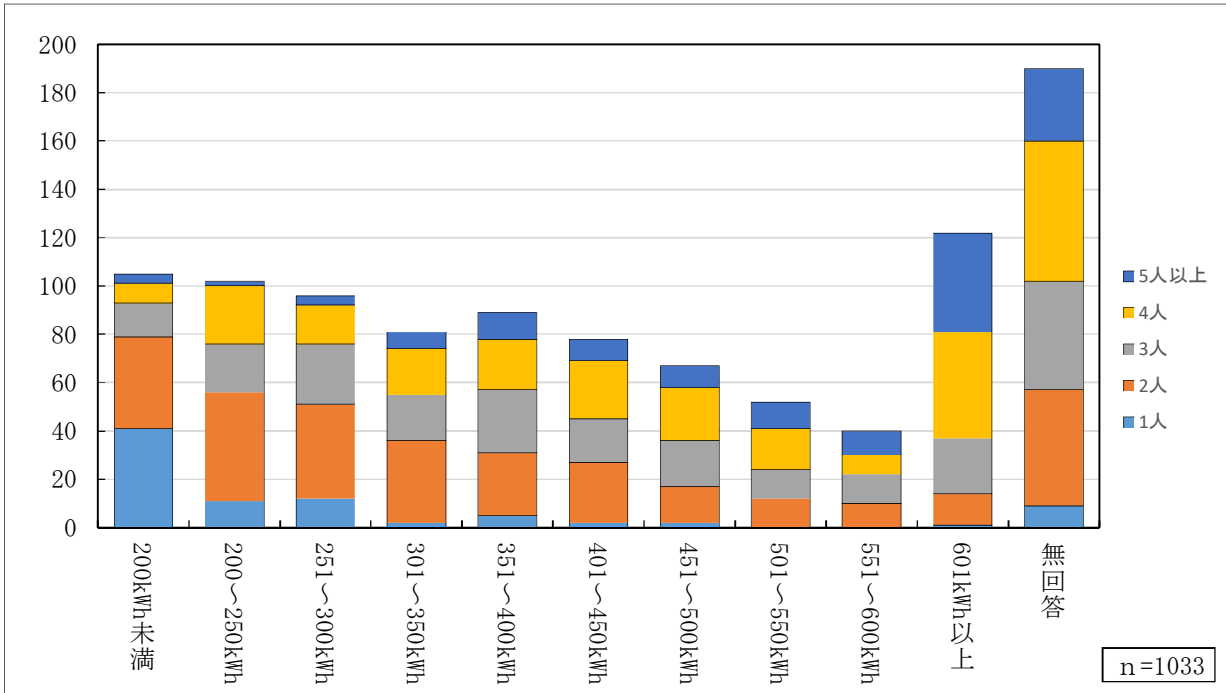


		合計	5,000円未満	5,000～6,000円	6,001～7,000円	7,001～8,000円	8,001～9,000円	9,001～10,000円	10,001～11,000円
全体		1033 100.0	90 8.7	101 9.8	88 8.5	74 7.2	93 9.0	98 9.5	97 9.4
世帯員数	1人	85 100.0	34 40.0	20 23.5	9 10.6	4 4.7	4 4.7	5 5.9	2 2.4
	2人	305 100.0	34 11.1	49 16.1	32 10.5	38 12.5	27 8.9	30 9.8	25 8.2
	3人	233 100.0	9 3.9	14 6.0	27 11.6	13 5.6	28 12.0	29 12.4	26 11.2
	4人	261 100.0	11 4.2	16 6.1	19 7.3	13 5.0	24 9.2	31 11.9	34 13.0
	5人以上	138 100.0	2 1.4	1 0.7	1 0.7	6 4.3	10 7.2	3 2.2	10 7.2

		合計	11,001～12,000円	12,001～13,000円	13,001円以上	無回答
全体		1033 100.0	61 5.9	59 5.7	231 22.4	41 4.0
世帯員数	1人	85 100.0	1 1.2	3 3.5	1 1.2	2 2.4
	2人	305 100.0	17 5.6	16 5.2	32 10.5	5 1.6
	3人	233 100.0	16 6.9	9 3.9	55 23.6	7 3.0
	4人	261 100.0	18 6.9	15 5.7	71 27.2	9 3.4
	5人以上	138 100.0	9 6.5	16 11.6	72 52.2	8 5.8

【コメント】
世帯員数が増えると、1カ月の電気料金が高くなる傾向があります。

問12 直近の1カ月の電気使用量を教えてください。



		合計	200kWh未満	200～250kWh	251～300kWh	301～350kWh	351～400kWh	401～450kWh	451～500kWh
全体		1033	105	103	96	81	89	78	67
		100.0	10.2	10.0	9.3	7.8	8.6	7.6	6.5
世帯人数	1人	85	41	11	12	2	5	2	2
		100.0	48.2	12.9	14.1	2.4	5.9	2.4	2.4
	2人	305	38	45	39	34	26	25	15
		100.0	12.5	14.8	12.8	11.1	8.5	8.2	4.9
	3人	233	14	20	25	19	26	18	19
	100.0	6.0	8.6	10.7	8.2	11.2	7.7	8.2	
	261	8	24	16	19	21	24	22	
	100.0	3.1	9.2	6.1	7.3	8.0	9.2	8.4	
	138	4	2	4	7	11	9	9	
	100.0	2.9	1.4	2.9	5.1	8.0	6.5	6.5	

		合計	501～550kWh	551～600kWh	601kWh以上	無回答
全体		1033	52	40	122	200
		100.0	5.0	3.9	11.8	19.4
世帯人数	1人	85	0	0	1	9
		100.0	0.0	0.0	1.2	10.6
	2人	305	12	10	13	48
		100.0	3.9	3.3	4.3	15.7
	3人	233	12	12	23	45
	100.0	5.2	5.2	9.9	19.3	
	261	17	8	44	58	
	100.0	6.5	3.1	16.9	22.2	
	138	11	10	41	30	
	100.0	8.0	7.2	29.7	21.7	

【コメント】
世帯員数が増えると、1カ月の電気使用量が増える傾向があります。

Ⅲ・回答者属性

問1 性別を教えてください。

No.	カテゴリー名	n (人)	(%)
1	男性	420	40.7
2	女性	605	58.6
	無回答	8	0.8
	全体	1033	100.0

問2 年齢を教えてください。

No.	カテゴリー名	n (人)	(%)
1	10代	24	2.3
2	20代	117	11.3
3	30代	113	10.9
4	40代	173	16.7
5	50代	178	17.2
6	60代	139	13.5
7	70代	167	16.2
8	80代以上	113	10.9
	無回答	9	0.9
	全体	1033	100.0

問3 ご職業を教えてください。

No.	カテゴリー名	n (人)	(%)
1	会社員 (公務員含む)	344	33.3
2	自営業	54	5.2
3	専業主婦	152	14.7
4	学生	46	4.5
5	アルバイト (パート含む)	173	16.7
6	無職	236	22.8
7	その他	14	1.4
	無回答	14	1.4
	全体	1033	100.0

問4 お住まいの地区 (連区) を教えてください。

No.	カテゴリー名	n (人)	(%)
1	宮西	33	3.2
2	貴船	31	3.0
3	神山	39	3.8
4	大志	11	1.1
5	向山	21	2.0
6	富士	16	1.5
7	葉栗	40	3.9
8	西成	86	8.3
9	丹陽町	60	5.8
10	浅井町	70	6.8
11	北方町	25	2.4
12	大和町	120	11.6
13	今伊勢町	78	7.6
14	奥町	42	4.1
15	萩原町	52	5.0
16	千秋町	46	4.5
17	起	8	0.8
18	小信中島	32	3.1
19	三条	34	3.3
20	大徳	26	2.5
21	朝日	29	2.8
22	開明	27	2.6
23	木曾川町	96	9.3
	無回答	11	1.1
	全体	1033	100.0

令和3年度

市政アンケートご協力をお願い

— 宮 市

市では、市民の皆さんに市政に関するお考えやご意見をお聴きし、市政運営の参考とさせていただきますため、市政アンケートを行っています。

今回、ご協力をいただきたく、突然のお願いで恐縮ですが、この趣旨をご理解いただき、ご回答いただきますよう、よろしくお願いいたします。

調査テーマは「洪水に対する防災意識」「自治体新電力会社の設立」についてです。

*このアンケートは、令和3年9月1日現在の住民基本台帳を基に、市内にお住まいの満18歳以上の方の中から、無作為に選んだ3,000人の方にアンケート用紙を郵送し、ご回答いただくものです。

.....【記入上のお願い】.....

- 回答の当てはまる番号に○印を付けるか、あるいは具体的な内容をご記入ください。ボールペン・鉛筆など、記入には何をお使いいただいても結構です。
- このアンケートは、個人にお尋ねするものであり、必ず封筒にある宛名の方ご本人がお答えください。なおご本人が書くことが困難な場合には、身近な方がご本人の意見を聞きながら記入していただいても結構です。
- このアンケートには名前・住所を書いていただく必要はありません。返信用封筒も同じです。
- 回答結果は統計的な数値処理を行う以外には使用しませんので、回答内容などが外部に漏れることは決してありません。ご自身の率直な考えをお書きください。

記入が終わりましたら、同封しました返信用封筒に入れて、切手を貼らずに^{とうかん}投函してください。なお、スマートフォンやパソコンから下記にアクセスし、ご回答いただくこともできます。



市ウェブサイトの「ページID検索」に「2021138」を入力

ID

◀スマートフォンはこちらからもアクセス可

回答期限：10月22日(金)



.....【お問い合わせ】.....

不明な点がございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

一宮市 総合政策部 広報課 担当 木野・森

電話 0586(28)8951 Eメール koho@city.ichinomiya.lg.jp

● 「洪水に対する防災意識」 についてのアンケート

調査のねらい：近年、頻発している洪水に対する防災意識を高めるため「洪水ハザードマップ」の活用状況及び防災に関する意識調査をするとともに、継続的な防災意識の啓発活動のための基礎資料とするものです。

○ 「洪水ハザードマップの認知度・利用状況」 についてお尋ねします

- 問1 「洪水ハザードマップ」を知っていますか。
どちらか一方を選び○印を付けてください。
1. 知っている
 2. 知らない



問1で「1」を選択された方にお尋ねします。「2」を選択された方は問5へ。

- 問2 「洪水ハザードマップ」で確認した情報はどれですか。
当てはまるものを全て選び○印を付けてください。
1. 避難場所
 2. 情報の入手先
 3. 非常持ち出し品・備蓄品
 4. 災害時に出される情報（タイムライン）－警戒レベル・避難情報－
- 問3 これまで「洪水ハザードマップ」を活用したことはありますか。
どちらか一方を選び○印を付けてください。
1. はい
 2. いいえ

問3で「1」を選択された方にお尋ねします。「2」を選択された方は問5へ。

- 問4 どのようなときに活用しましたか。
当てはまるものを全て選び○印を付けてください。
1. 注意報・警報が出たとき
 2. 雨が降っているとき
 3. 大雨予報が出たとき
 4. 定期的に避難経路などを確認するとき
- 問5 「洪水ハザードマップ」の活用方法を知るために、参加したいものはありますか。
当てはまるもの一つ選び○印を付けてください。
1. 出前講座
 2. 講演会
 3. ない

○「防災意識」についてお尋ねします

問6 避難先は決めていますか。

当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 「洪水ハザードマップ」を見て決めた
2. 以前から決めてある
3. 近々決める
4. 決めていない

問7 洪水発生時、想定されるご自宅周辺の浸水の深さは知っていますか。

当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 「洪水ハザードマップ」で知った
2. 以前から知っていた
3. いいえ

問8 災害時用の非常持ち出し品は準備していますか。

当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 「洪水ハザードマップ」を見て準備した
2. 以前から準備していた
3. 近々準備する
4. いいえ

問8で「1」「2」を選択された方にお尋ねします。「3」「4」を選択された方は問10へ。

問9 非常持ち出し品の保存期限は把握していますか。

どちらか一方を選び○印を付けてください。

1. はい
2. いいえ

○「防災情報」についてお尋ねします

問10 普段、市の情報の入手先として何を利用しますか。

最も当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 広報一宮
2. 市公式ウェブサイト
3. テレビ・ラジオ
4. SNS (Twitter・Facebook・LINEなど)

問11 災害時に与えられる情報の入手先として何を利用しますか。

当てはまるものを全て選び○印を付けてください。

1. 一宮市あんしん・防災ねっと
2. 一宮市防災公式Twitter
3. 市公式ウェブサイト
4. 広報車
5. テレビ・ラジオ

問12 今年5月に避難情報が変わりましたが、新しくなった避難情報の警戒レベルを知っていますか。どちらか一方を選び○印を付けてください。

1. はい 2. いいえ



問12で「1」を選択された方にお尋ねします。「2」を選択された方は問14へ。

問13 警戒レベルに応じてとるべき行動を知っていますか。

どちらか一方を選び○印を付けてください。

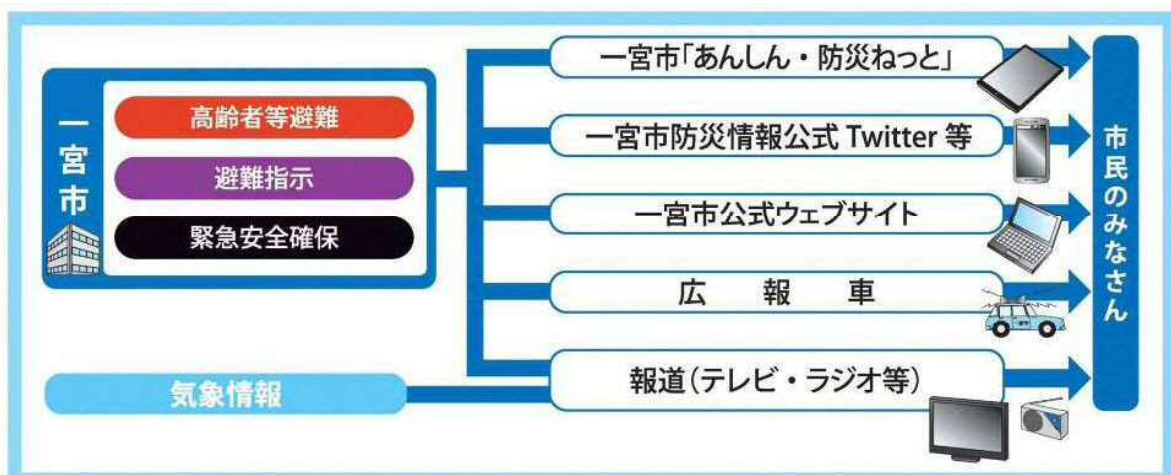
1. はい 2. いいえ

問14 あなたが避難する基準は何ですか。

最も当てはまるもの一つを選び○印を付けてください。

1. 避難情報の警戒レベル
2. 降水量
3. 道路の冠水状況・水路の増水状況
4. 近所の人の避難状況

<参考：災害時の情報伝達の流れ>



● 「自治体新電力会社の設立」 についてのアンケート

調査のねらい：市では、自治体新電力会社の設立を検討しています。エネルギーの地産地消による市内での経済（利益）循環や、雇用の創出などが期待できます。また得た利益は医療や福祉、防災など市民サービスの向上に利用することを想定しています。今回の調査は、自治体新電力会社の設立を検討するにあたり基礎資料とするものです。

○ 「自治体新電力の設立」 についてお尋ねします

問1 「自治体新電力」がどのようなものかを知っていますか。

当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 知っている
2. 名前は聞いたことあるが、よく知らない
3. 知らない

問1で「1」を選択された方にお尋ねします。「2」「3」を選択された方は問4へ。

問2 自治体新電力会社から電気を購入したいですか。

当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 購入したい
2. 条件が合えば購入したい
3. 購入したくない

問2で「1」「2」を選択された方にお尋ねします。「3」を選択された方は問4へ。

問3 自治体新電力会社から電気を購入する場合、何を重視しますか。

最も当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 料金
2. サポート体制
3. 環境負荷低減への取り組み
4. 電気供給の安定
5. その他（ ）



※市では、主にごみを燃やすこと
によって発生する熱エネルギー
により発電を行っています。

自宅にソーラーパネル(太陽光発電設備)がある方にお尋ねします。ない方は問6へ。

- 問4 自治体新電力会社に電気を売りたいですか。
当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。
1. 売りたい
 2. 条件が合えば売りたい
 3. 売りたいくない

問4で「1」「2」を選択された方にお尋ねします。「3」選択された方は問6へ。

- 問5 自治体新電力会社に売電する場合、何を重視しますか。
最も当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。
1. 料金
 2. 会社の認知度
 3. 環境負荷低減への取り組み
 4. その他 ()

- 問6 自治体新電力会社に何を期待しますか。
最も当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。
1. 電気料金の低減
 2. エネルギーの地産地消
 3. 地域の雇用創出
 4. 利益の市民サービスへの還元
 5. 環境負荷低減への取り組み
 6. その他 ()

- 問7 自治体新電力で得た利益を市民サービスに活用する場合、どのような分野・用途で活用してほしいですか。
最も当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。
1. 医療
 2. 福祉
 3. 環境
 4. まちづくり
 5. 教育
 6. 防災
 7. その他 ()

○「電力の使用状況」についてお尋ねします

- 問8 電力の小売り自由化(2016年4月1日)以降に契約先(電力会社)を変更しましたか。
当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。
1. 変更した
 2. 変更していない
 3. 検討中
- 問9 再生可能エネルギーで作られた電気の購入に興味がありますか。
どちらか一方を選び○印を付けてください。
1. ある
 2. ない

問10 世帯員数を教えてください。

当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 1人
2. 2人
3. 3人
4. 4人
5. 5人以上

問11 直近の1カ月の電気料金を教えてください。

当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 5,000円未満
2. 5,000～6,000円
3. 6,001～7,000円
4. 7,001～8,000円
5. 8,001～9,000円
6. 9,001～10,000円
7. 10,001～11,000円
8. 11,001～12,000円
9. 12,001～13,000円
10. 13,001円以上

問12 直近の1カ月の電気使用量を教えてください。

当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 200kWh未満
2. 200～250kWh
3. 251～300kWh
4. 301～350kWh
5. 351～400kWh
6. 401～450kWh
7. 451～500kWh
8. 501～550kWh
9. 551～600kWh
10. 601kWh以上



●最後にあなた自身のことについてお尋ねします。

問1 性別を教えてください。

1. 男性
2. 女性

問2 年齢を教えてください。

1. 10代
2. 20代
3. 30代
4. 40代
5. 50代
6. 60代
7. 70代
8. 80代以上

問3 ご職業を教えてください。

1. 会社員（公務員含む）
2. 自営業
3. 専業主婦
4. 学生
5. アルバイト（パート含む）
6. 無職
7. その他 [具体的に

問4 お住まいの地区（連区）を教えてください。

- | | | | |
|----------|----------|----------|---------|
| 1. 宮西 | 2. 貴船 | 3. 神山 | 4. 大志 |
| 5. 向山 | 6. 富士 | 7. 葉栗 | 8. 西成 |
| 9. 丹陽町 | 10. 浅井町 | 11. 北方町 | 12. 大和町 |
| 13. 今伊勢町 | 14. 奥町 | 15. 萩原町 | 16. 千秋町 |
| 17. 起 | 18. 小信中島 | 19. 三糸 | 20. 大徳 |
| 21. 朝日 | 22. 開明 | 23. 木曾川町 | |

※地区が分からない方はお近くの小学校名をお書きください。

[_____ 小学校]



ご協力ありがとうございました。

アンケート結果は、広報一宮2月号で概要をお知らせする予定です。また市ウェブサイトにも掲載します。

※同封しました返信用封筒に入れて、切手を貼らずに10月22日(金)までにご投函^{とうかん}ください。

**第18回 市政アンケート
調査結果報告書**

発行／令和4年1月

一宮市 総合政策部 広報課

TEL 0586-28-8951(直通)

FAX 0586-73-9128